

2. 県の広報・広聴活動

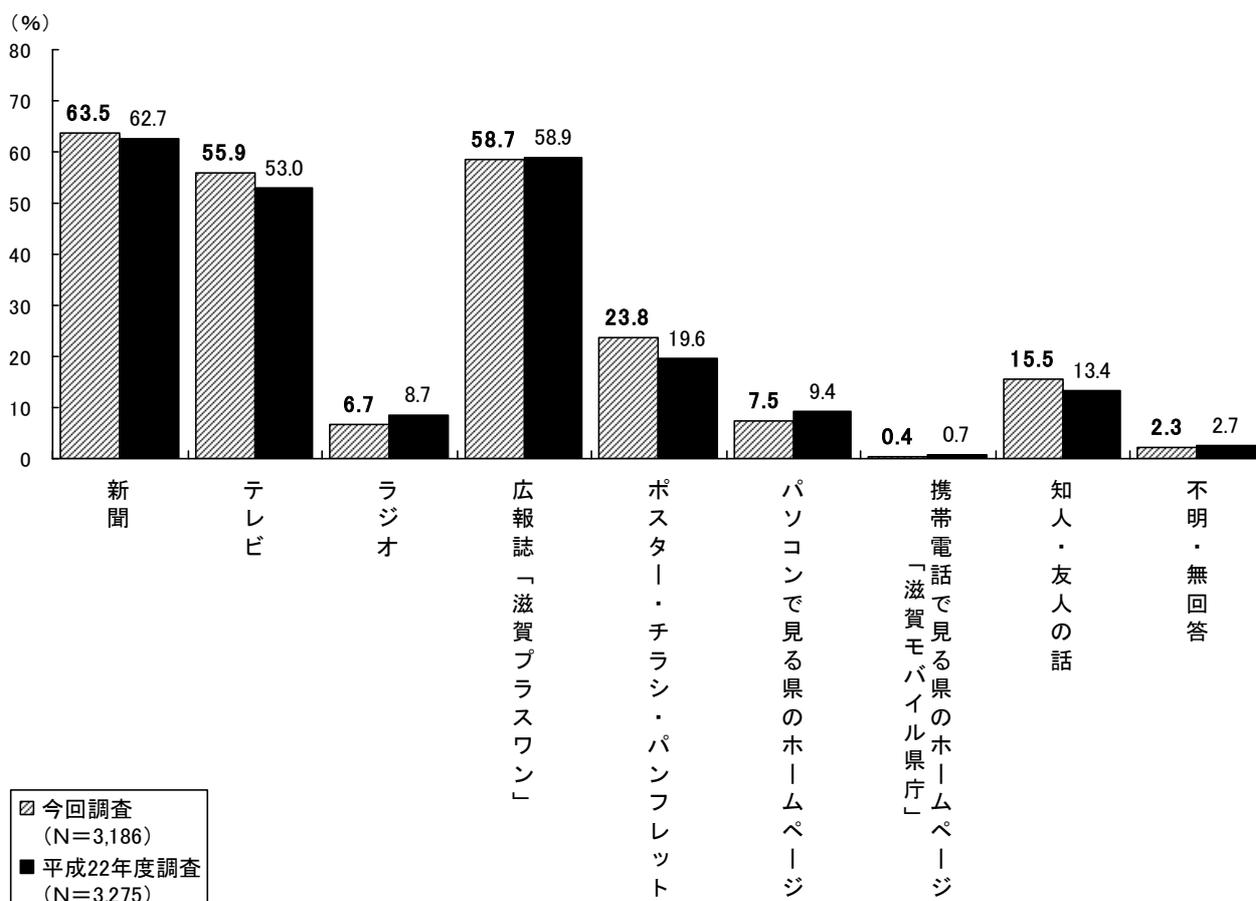
(1) 県の動き・施策等の情報源

問 12 あなたは、県の動きや県が行っている施策、事業、お知らせなどの情報を何から得ることが多いですか。(〇は3つまで)

◆「新聞」が63.5%

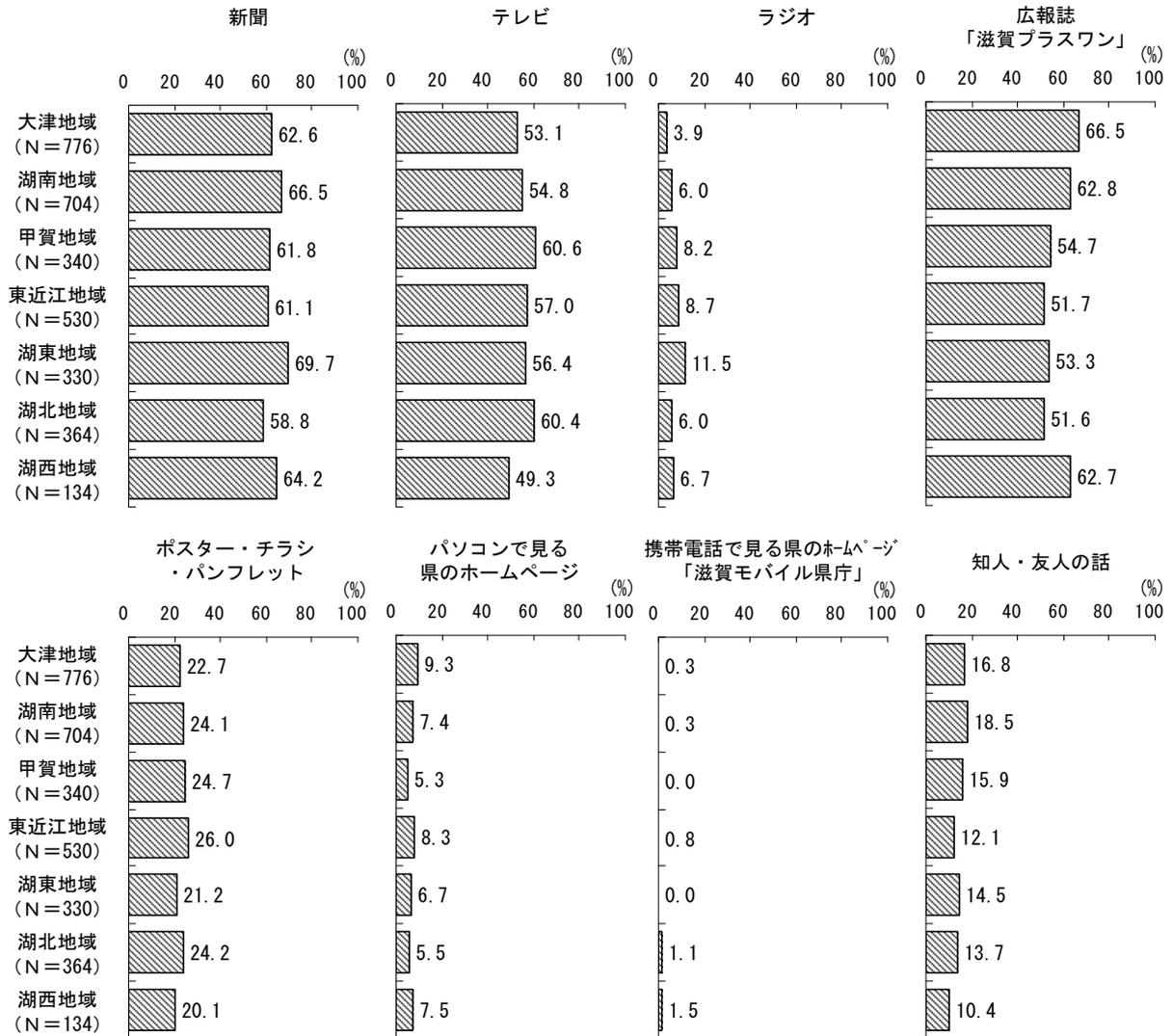
「新聞」が63.5%と最も高く、「広報誌『滋賀プラスワン』」(58.7%)、「テレビ」(55.9%)と続き、この3項目が5割を超え、他の項目に比べ高い割合となっている。

平成22年度調査と比較すると、「ポスター・チラシ・パンフレット」が4.2ポイント高くなっている。



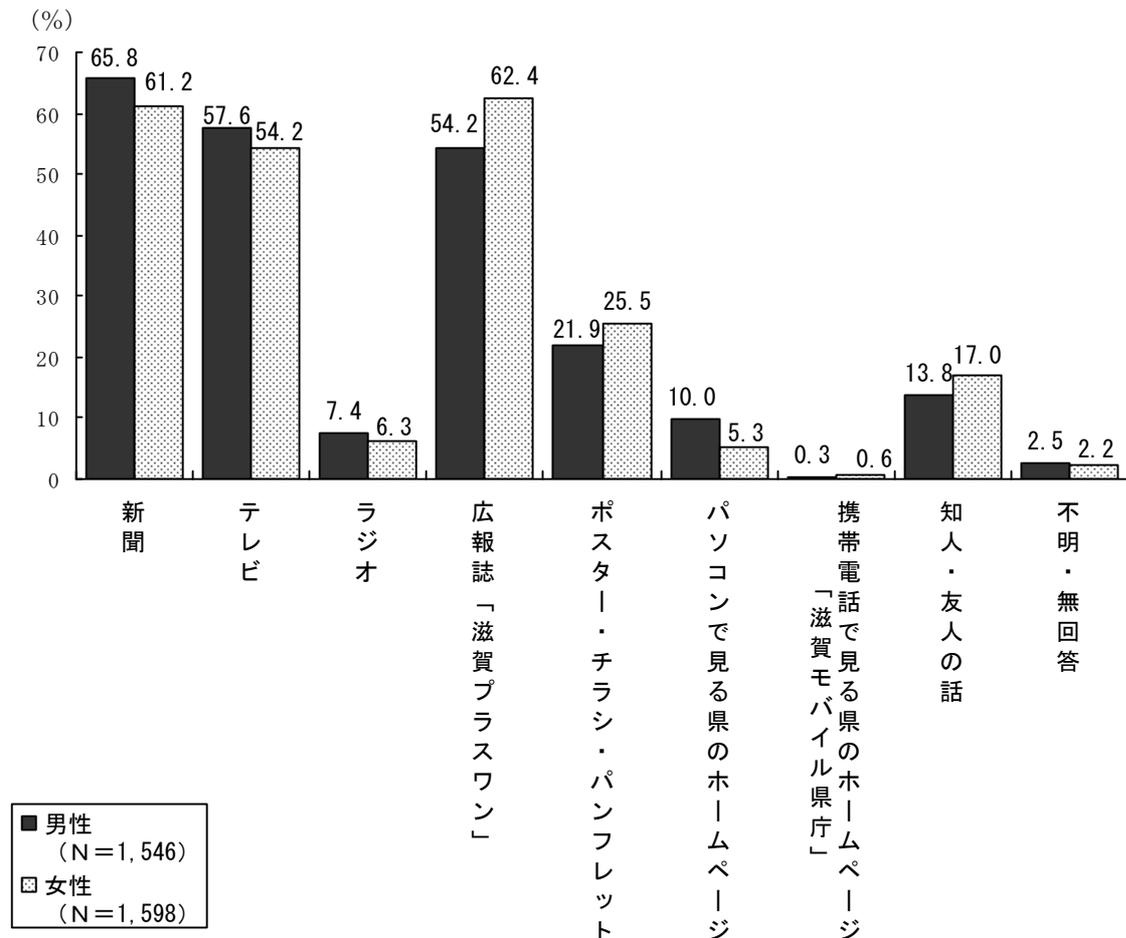
【地域別】

大津地域では「広報誌『滋賀プラスワン』」が、湖北地域では「テレビ」が、その他の地域では「新聞」が最も高くなっている。



【性別】

男性は「新聞」が65.8%、女性は「広報誌『滋賀プラスワン』」62.4%で最も高くなっている。「広報誌『滋賀プラスワン』」は女性の方が男性より8.2ポイント高く、「新聞」「パソコンでみる県のホームページ」は男性が女性よりそれぞれ4.6ポイント、4.7ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性の20～30歳代、女性の20歳代では「テレビ」が、男性の40歳以上と女性の60歳以上では「新聞」が、女性の30～50歳代では「広報誌『滋賀プラスワン』」が最も高くなっている。

男性の20歳代では「ポスター・チラシ・パンフレット」が3位となっているが、男女ともそれ以外の世代では、「新聞」「テレビ」「広報誌『滋賀プラスワン』」が上位3位を占めている。また、「新聞」は、男女とも70歳以上で8割を超え、他の世代に比べ高くなっている。

(2) 県の広報の周知状況

問 13 あなたは、下にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。
1～10 のそれぞれの項目について、右の欄の 1～5 の中から当てはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

※ **閲読・視聴率**：「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」と「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」の合計。

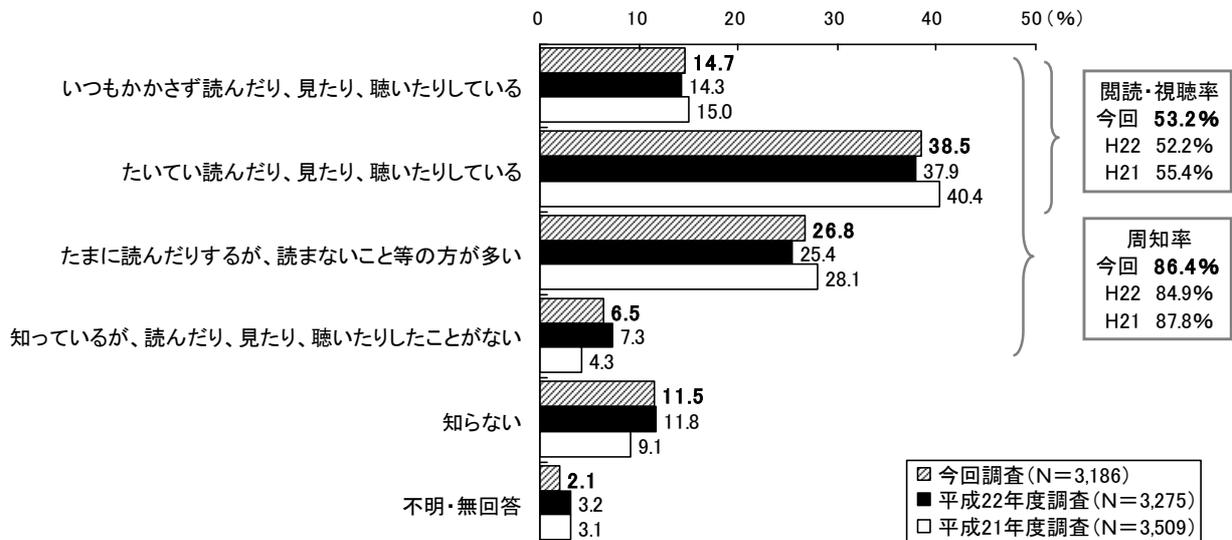
※ **周知率**：閲読・視聴率に、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い」と「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」を合わせたもの。

① 広報誌「滋賀プラスワン」(奇数月の1日発行・新聞折り込みで配布)

◆ 閲読・視聴率は 53.2%、周知率は 86.4%

広報誌「滋賀プラスワン」については、「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が 38.5%と最も高く、次いで「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い」(26.8%)、「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」(14.7%)の順となっている。

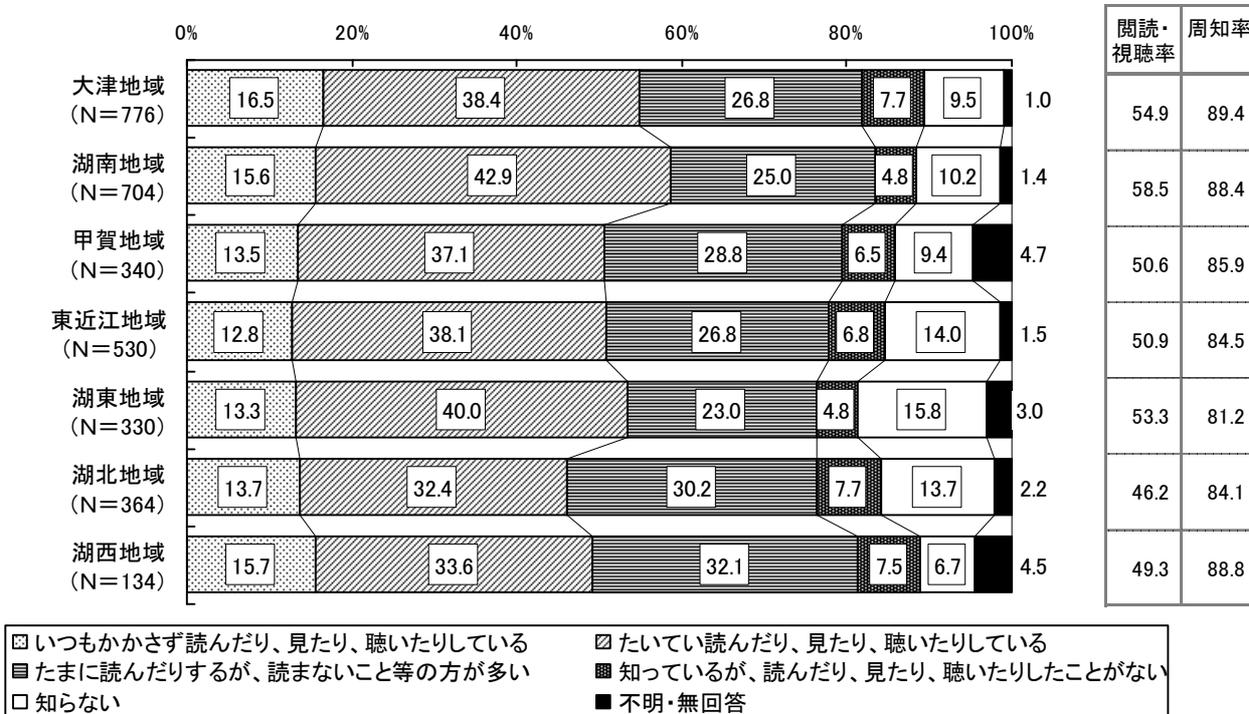
平成 22 年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は 1.0 ポイント、『周知率』は 1.5 ポイント高くなっている。



【地域別】

すべての地域で、「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も高くなっている。

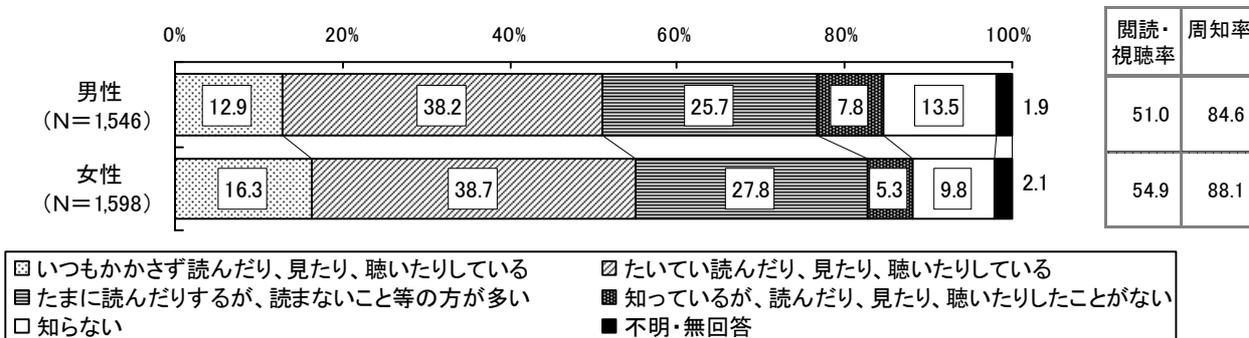
『閲読・視聴率』は湖南地域が 58.5%と最も高くなっており、『周知率』はすべての地域で8割を超えるが、特に大津地域で 89.4%と最も高くなっている。



【性別】

男女とも「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も高いが、「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は女性（16.3%）が男性（12.9%）より 3.4 ポイント高くなっている。

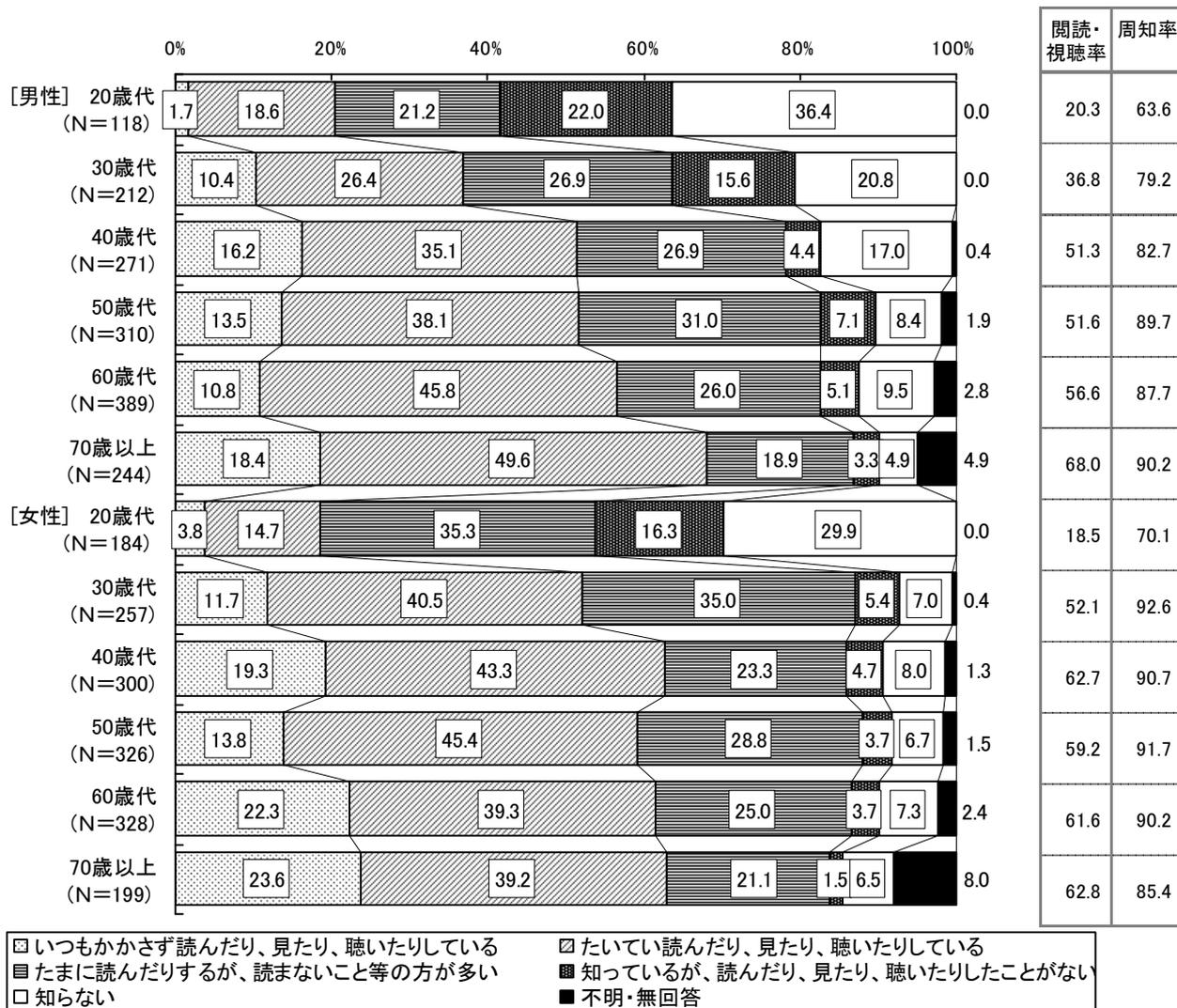
『閲読・視聴率』、『周知率』ともに女性の方が、それぞれ 3.9 ポイント、3.5 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性では、年代が高くなるほど『閲読・視聴率』が高くなる傾向がみられ、70歳以上で68.0%と最も高くなっている。『周知率』は70歳以上で最も高く、90.2%となっている。

女性では、『閲読・視聴率』は70歳以上で最も高く62.8%となっており、『周知率』については30歳代で最も高く92.6%となっている。

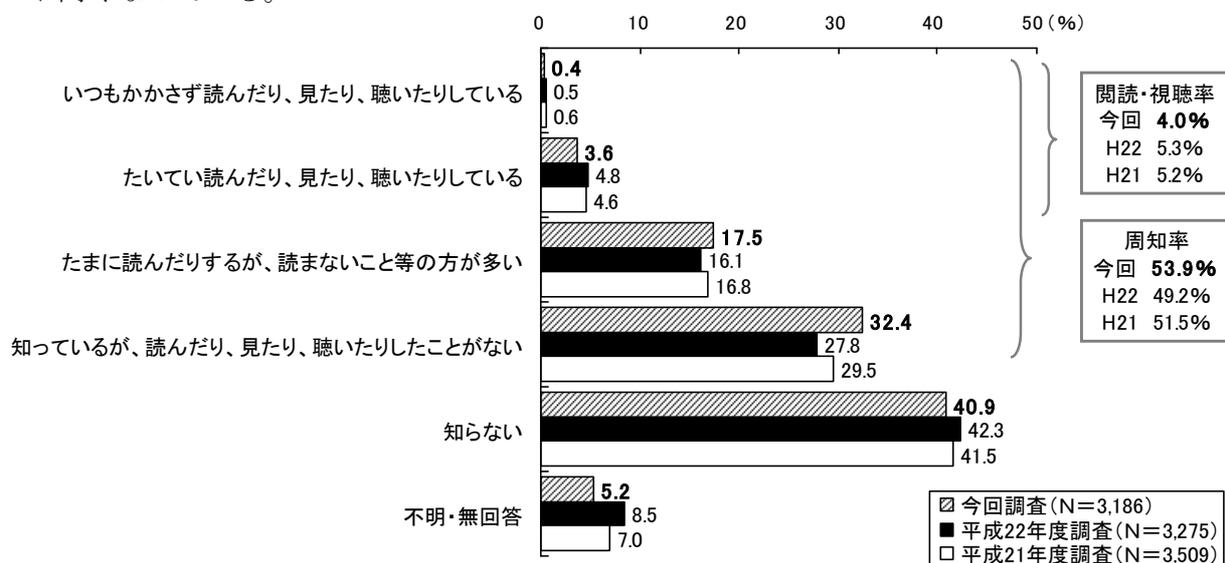


②滋賀県インターネットホームページ（パソコン版）

◆閲読・視聴率は4.0%、周知率は53.9%

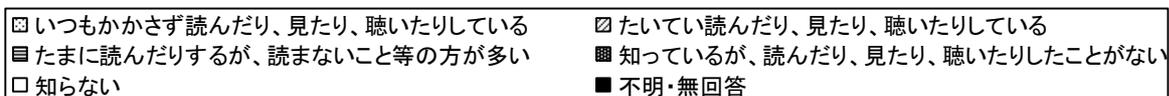
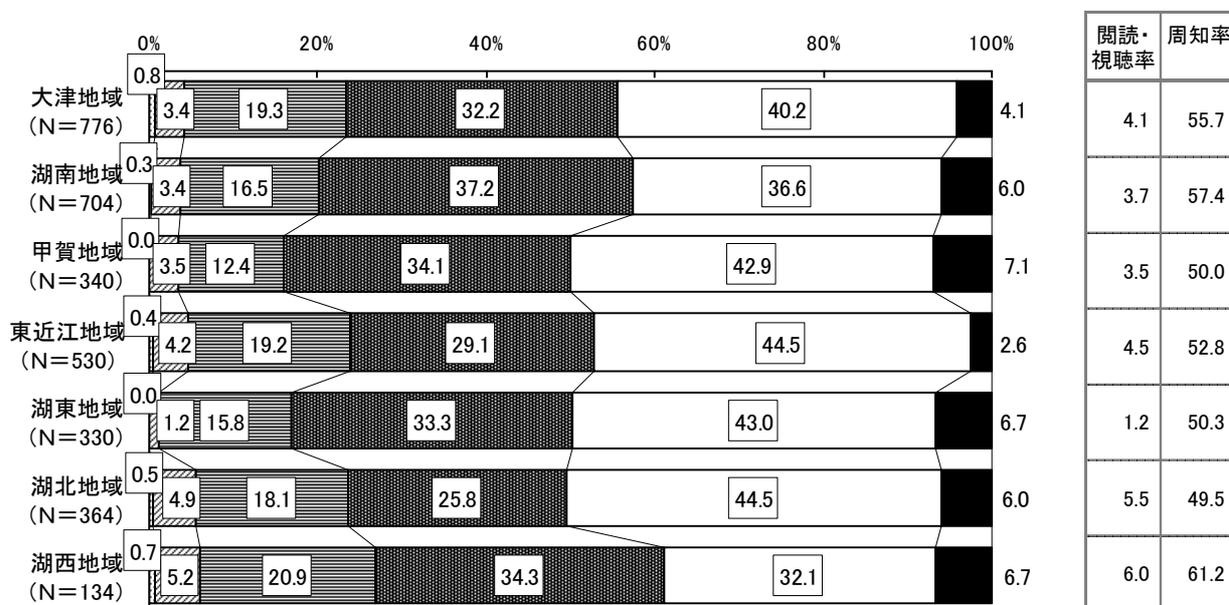
滋賀県インターネットホームページ（パソコン版）については、「知らない」が40.9%と最も高く、「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が32.4%と続いている。

平成22年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は1.3ポイント低く、『周知率』は4.7ポイント高くなっている。



【地域別】

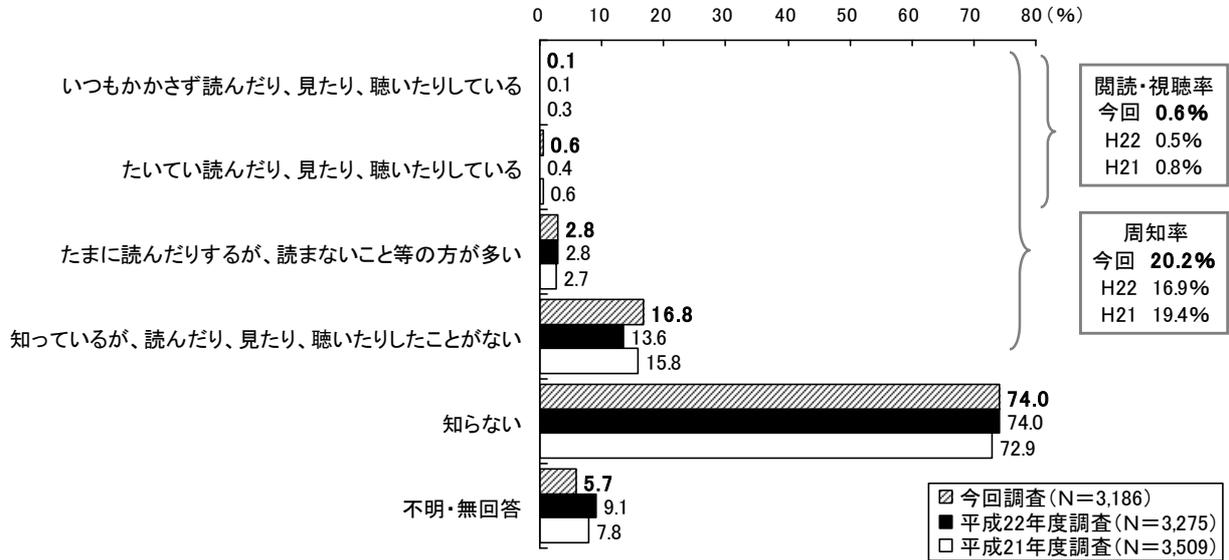
『閲読・視聴率』は湖西地域が6.0%と最も高く、『周知率』でも湖西地域が最も高く61.2%となっている。



③滋賀モバイル県庁（携帯端末版）

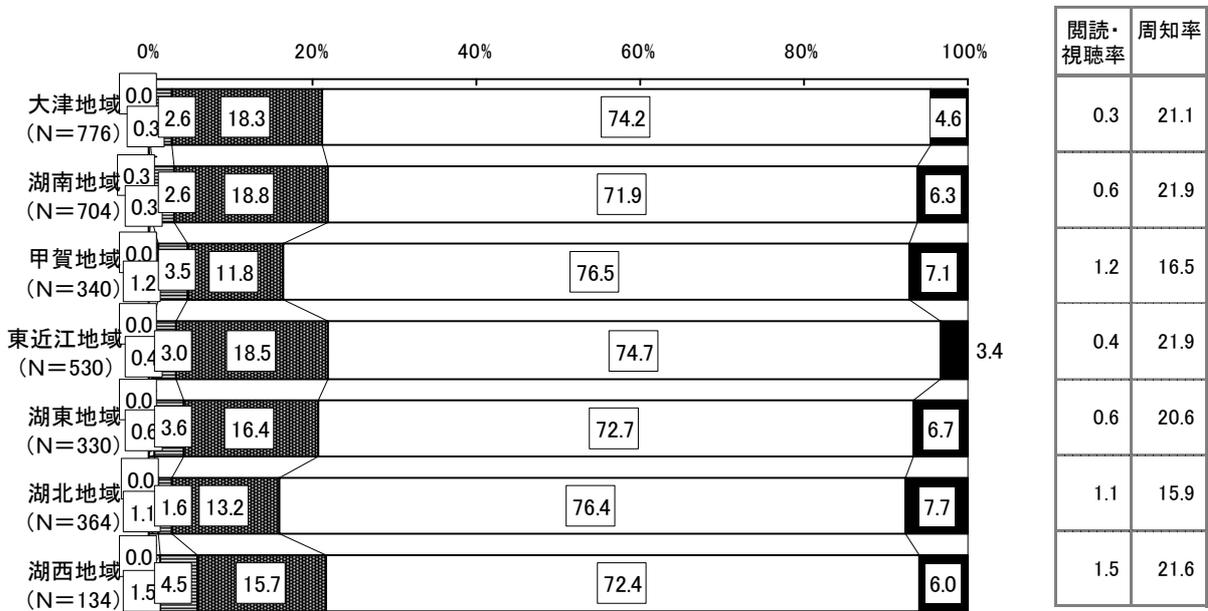
◆閲読・視聴率は0.6%、周知率は20.2%

滋賀モバイル県庁（携帯端末版）については、「知らない」が最も高く74.0%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が16.8%となっている。



【地域別】

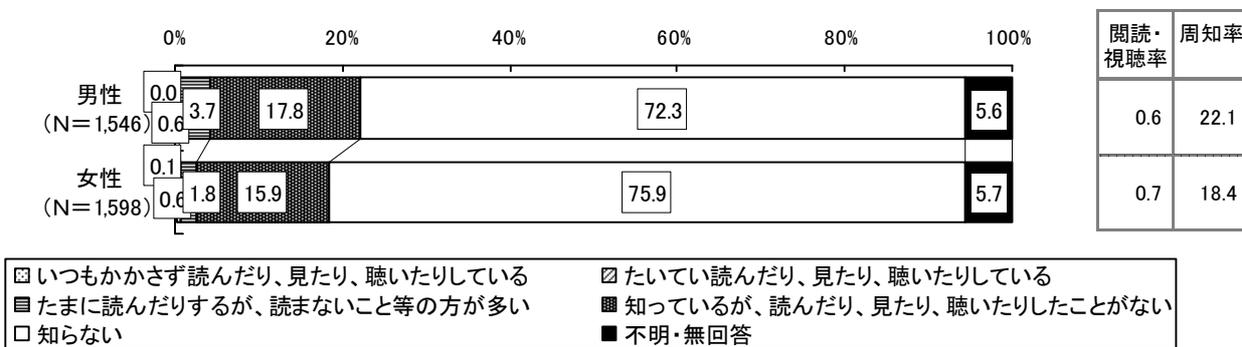
『閲読・視聴率』は湖西地域で最も高く1.5%となっており、『周知率』は湖南・東近江地域が21.9%で最も高くなっている。



◻ いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 ◻ たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 ◻ たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多
 ◻ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 ◻ 知らない
 ◻ 不明・無回答

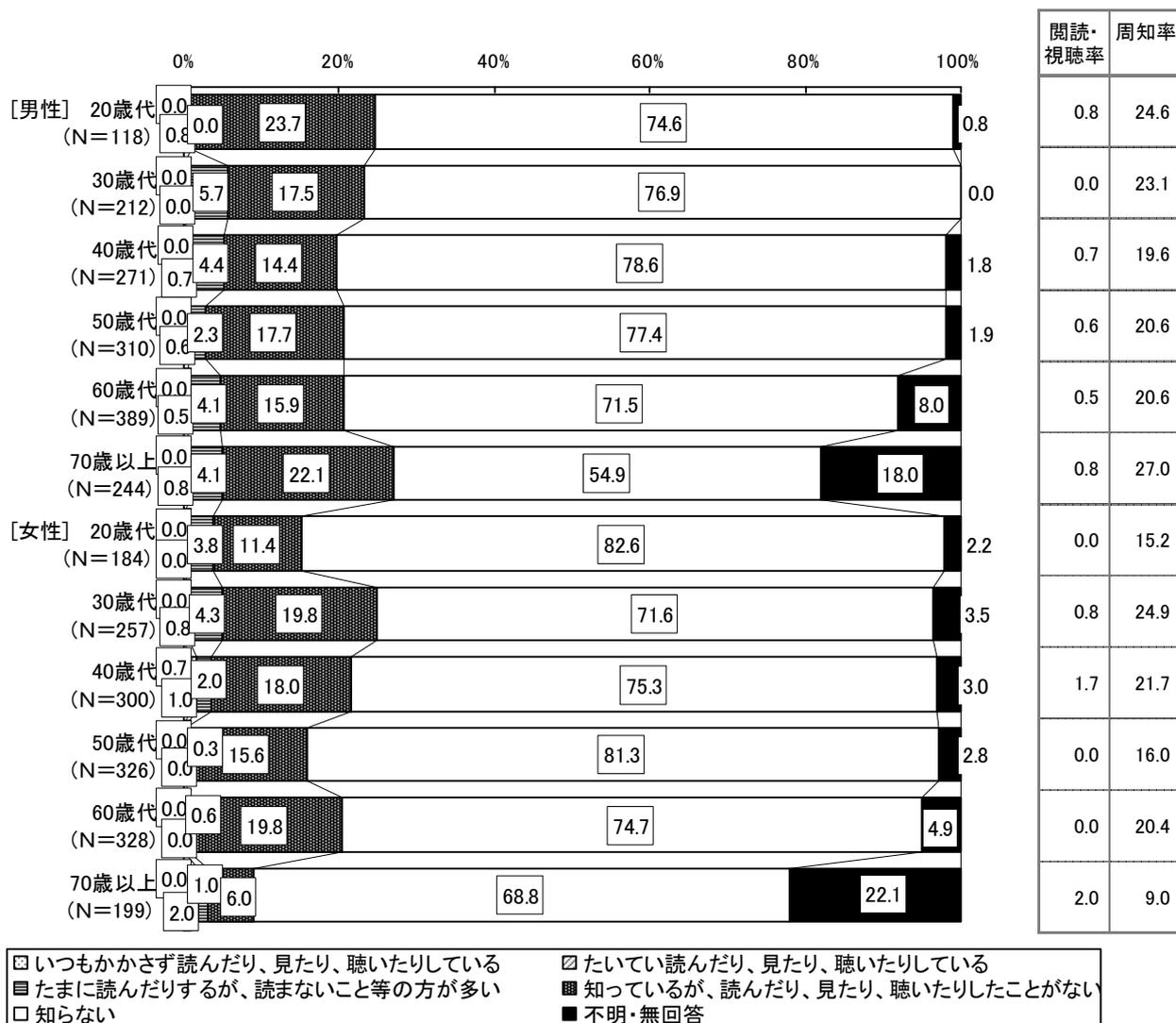
【性別】

『閲読・視聴率』は男性 0.6%、女性 0.7%となっており、『周知率』は男性 22.1%、女性 18.4%で、男性の方が 3.7 ポイント高くなっている。



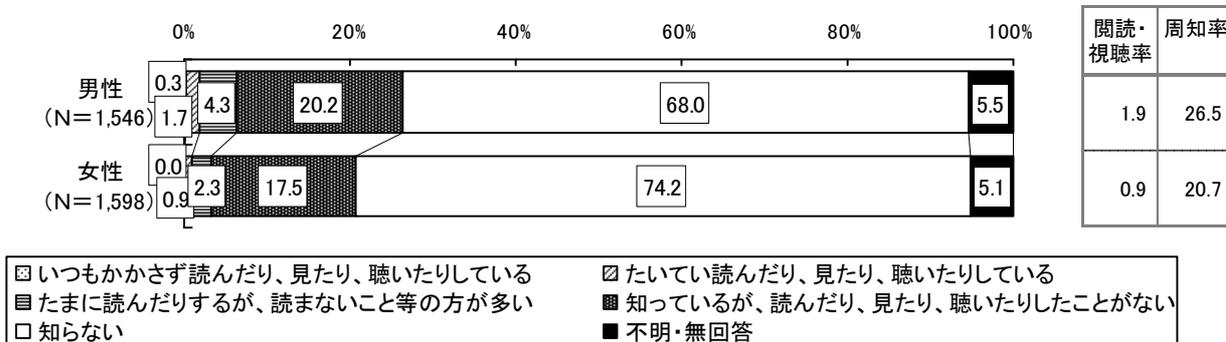
【性・年代別】

『閲読・視聴率』については男性では 20 歳代と 70 歳以上、女性では 70 歳以上が最も高く、男性はそれぞれ 0.8%、女性 2.0%となっている。『周知率』については、男性は 70 歳以上 (27.0%)、女性では 30 歳代 (24.9%) が最も高くなっている。



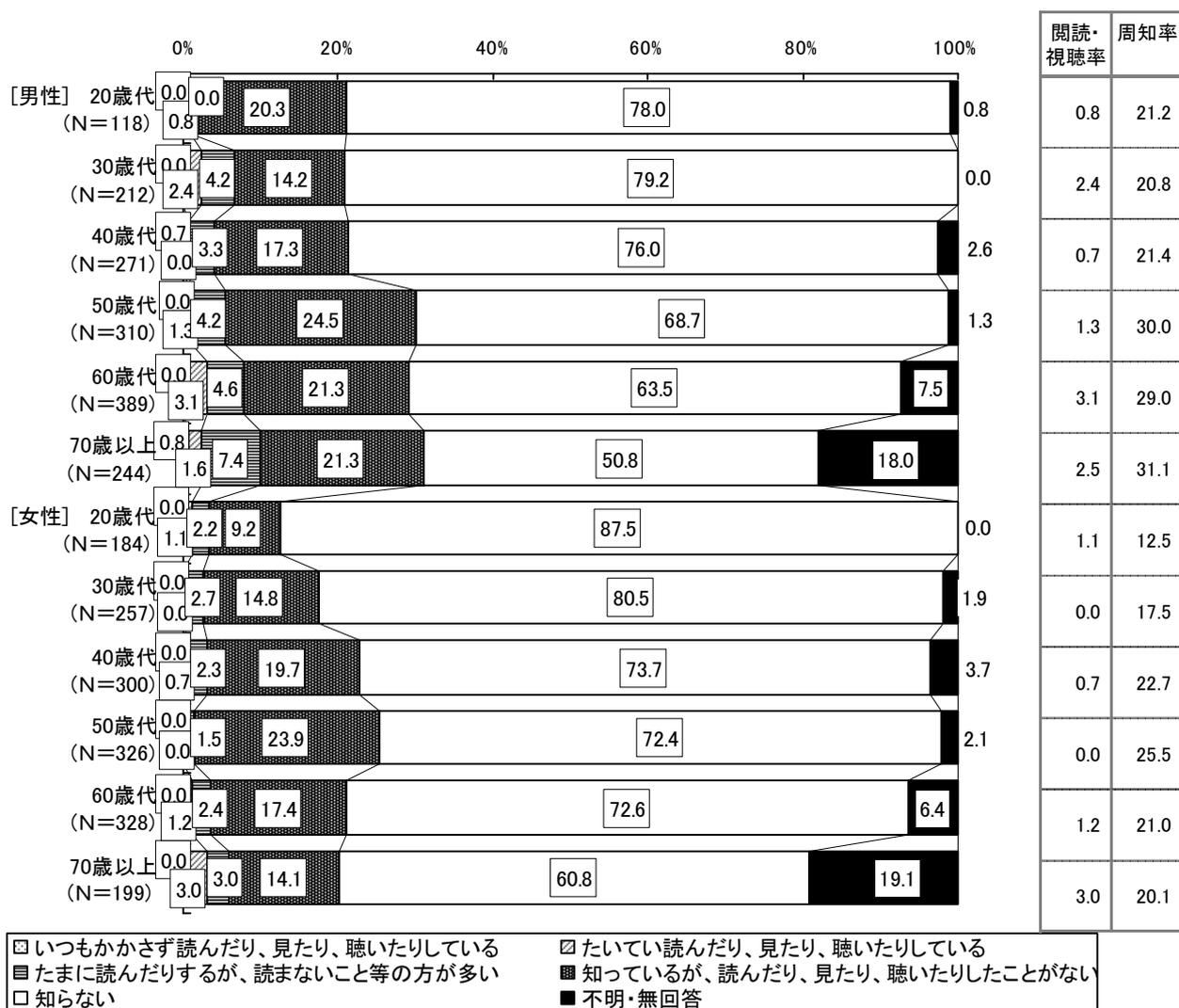
【性別】

『閲読・視聴率』は男性 1.9%、女性 0.9%で男性の方が 1.0 ポイント高く、『周知率』は男性 26.5%、女性 20.7%で男性の方が 5.8 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性では『閲読・視聴率』は 60 歳代が 3.1%と最も高く、『周知率』は 70 歳以上が 31.1%と最も高くなっている。女性では、『閲読・視聴率』は 70 歳以上が 3.0%と最も高く、『周知率』は 50 歳代が 25.5%と最も高くなっている。

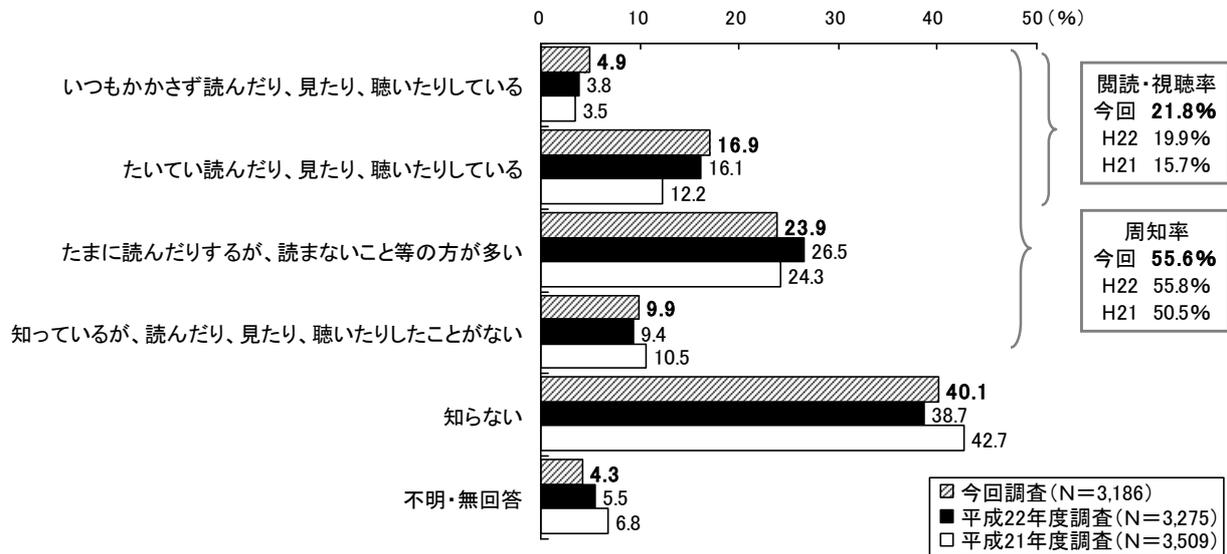


⑤新聞紙面広告（奇数月の最終日曜日の県版記事下段に掲載）

◆**閲読・視聴率は 21.8%、周知率は 55.6%**

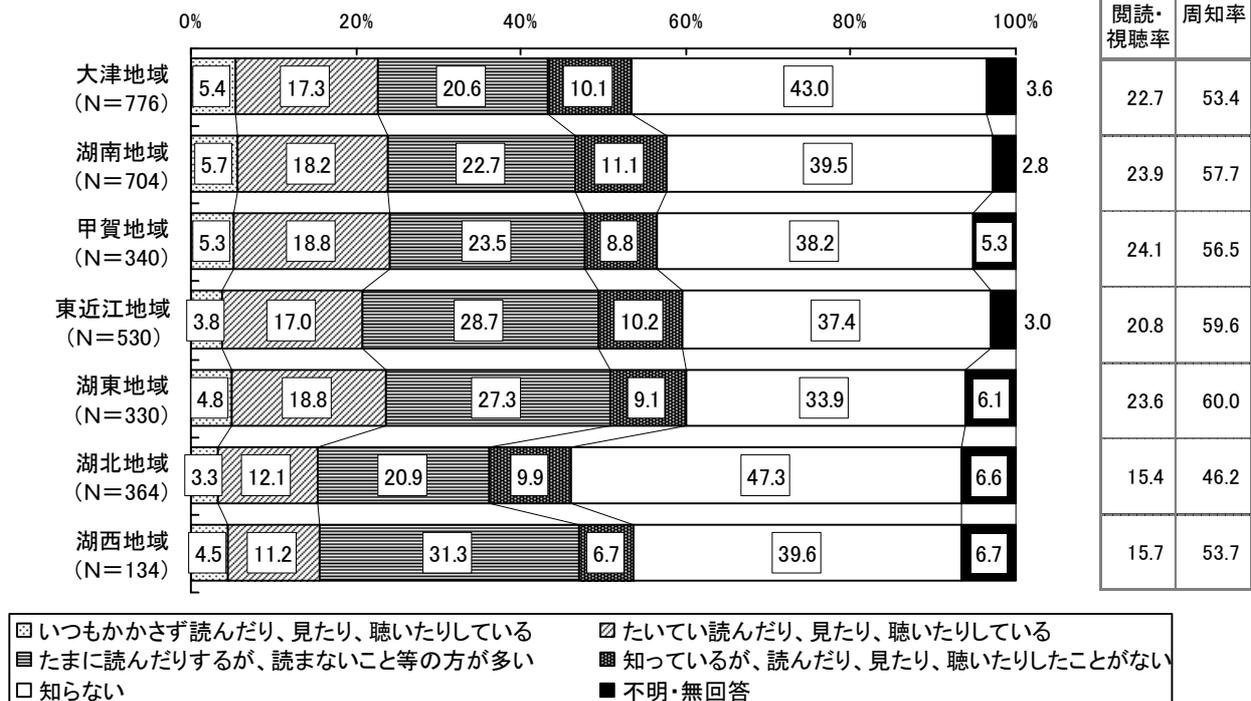
「新聞紙面広告」については、「知らない」が 40.1%と最も高く、次いで「たまに読んだりするが、読まないことの方が多い」が 23.9%となっている。

平成 22 年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は 1.9 ポイント高く、『周知率』は 0.2 ポイント低くなっている。



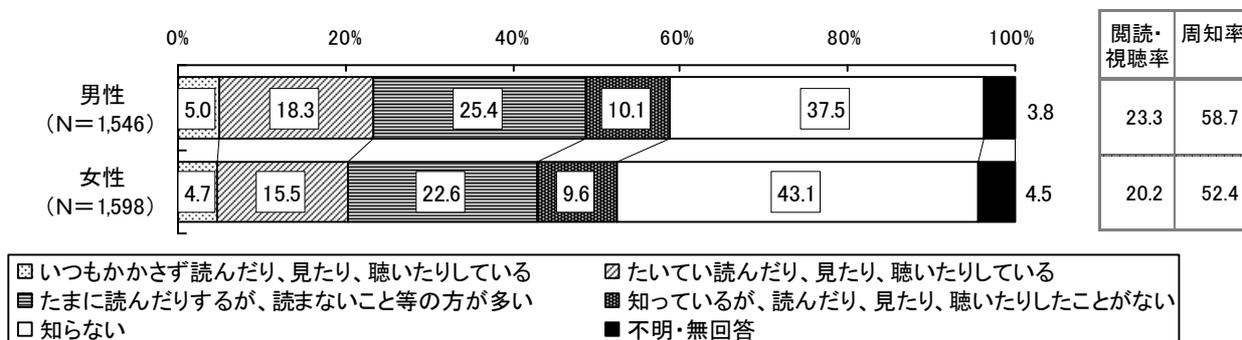
【地域別】

『閲読・視聴率』は甲賀地域が 24.1%と最も高く、『周知率』は湖東地域が 60.0%と最も高くなっている。



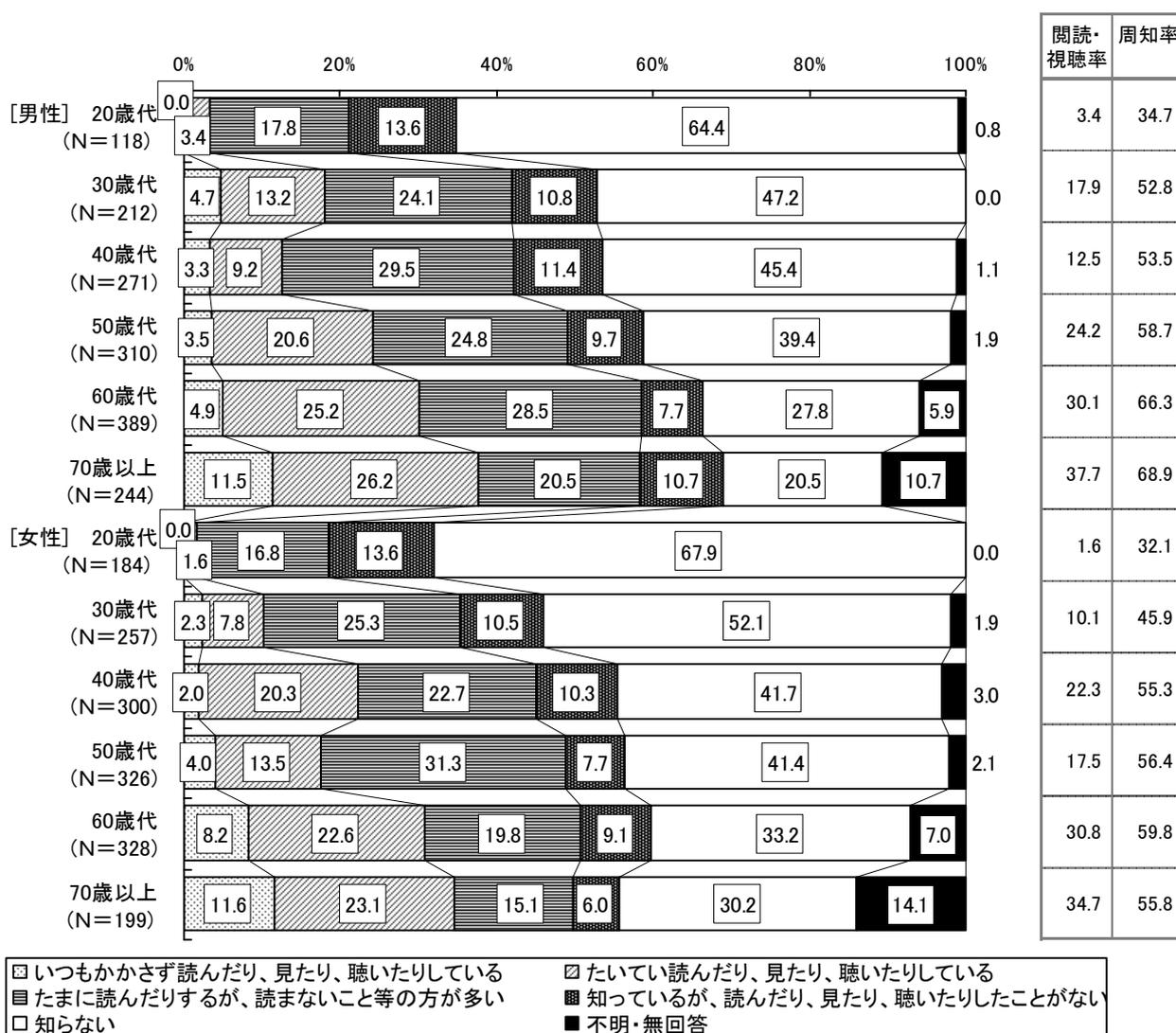
【性別】

『閲読・視聴率』は男性 23.3%、女性 20.2%で男性の方が 3.1 ポイント高く、『周知率』は男性 58.7%、女性 52.4%で男性の方が 6.3 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』は、男女とも 70 歳以上で最も高く、男性 37.7%、女性 34.7%となっている。『周知率』については、男性の 20 歳代、女性の 20～30 歳代を除いて、男女ともに 5 割を超えており、男性は 70 歳以上 (68.9%)、女性では 60 歳代 (59.8%) が最も高くなっている。

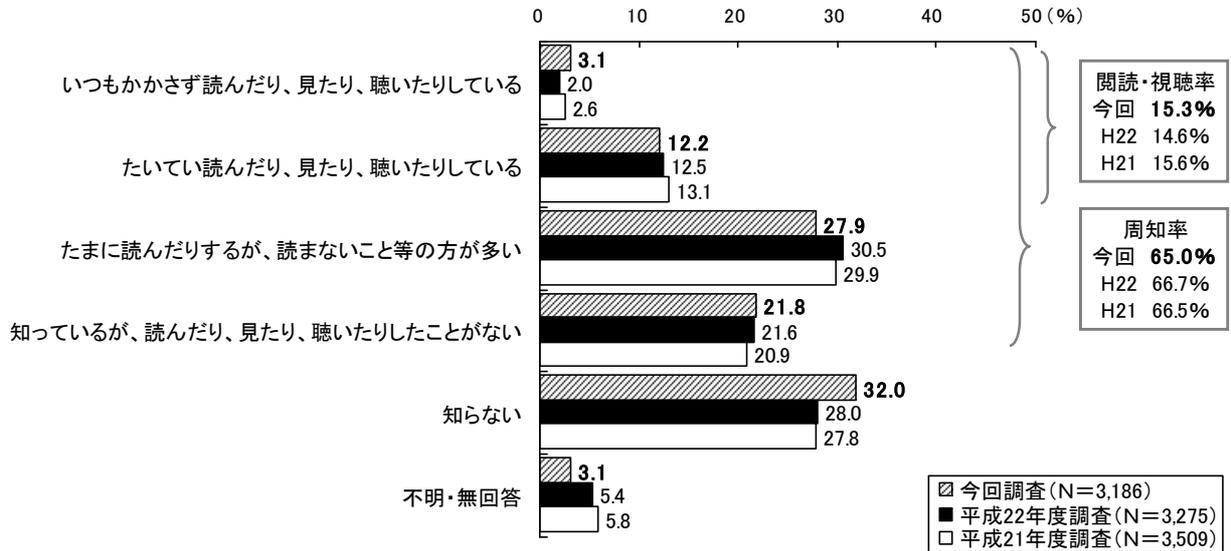


⑥テレビ番組「県政週刊プラスワン」(びわ湖放送 毎週 土曜日 21:00~21:20 再放送 日曜日 8:30~8:50)

◆**閲読・視聴率は 15.3%、周知率は 65.0%**

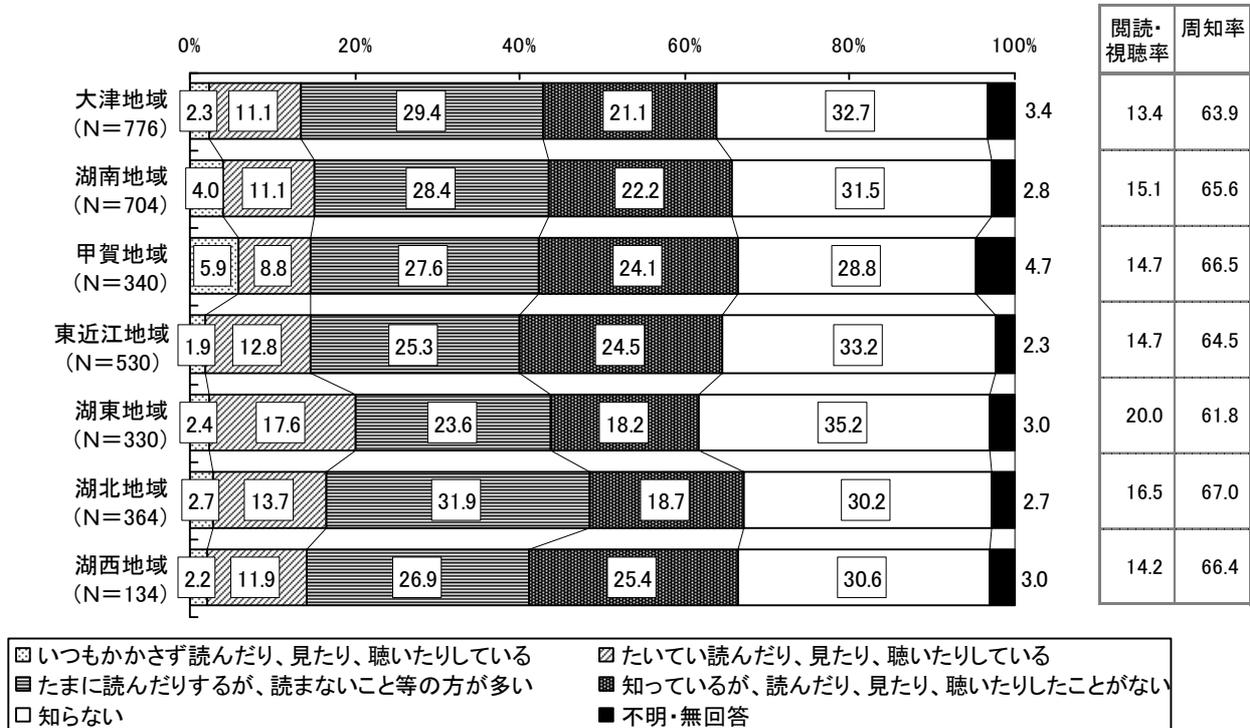
テレビ番組「県政週刊プラスワン」については、「知らない」が最も高く 32.0%、次いで「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多し」が 27.9%となっている。

平成 22 年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は 0.7 ポイント高く、『周知率』は 1.7 ポイント低くなっている。



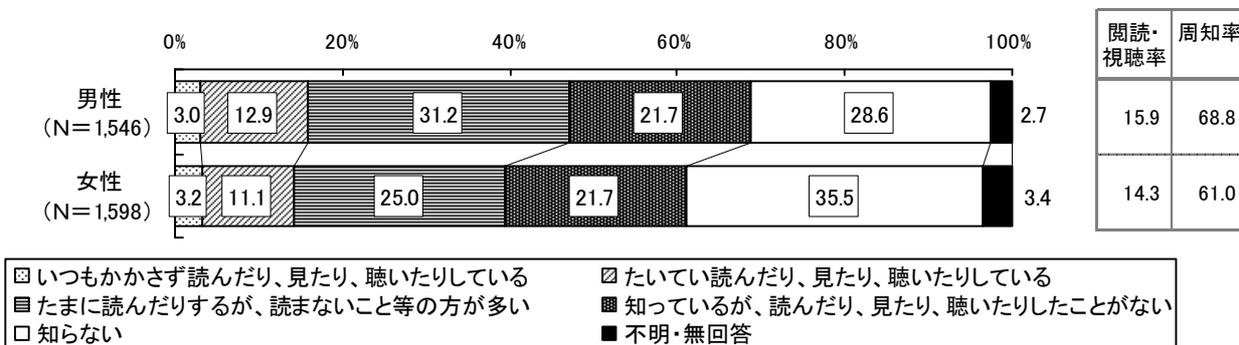
【地域別】

『閲読・視聴率』は湖東地域が 20.0%と最も高く、『周知率』は湖北地域が 67.0%と最も高くなっている。



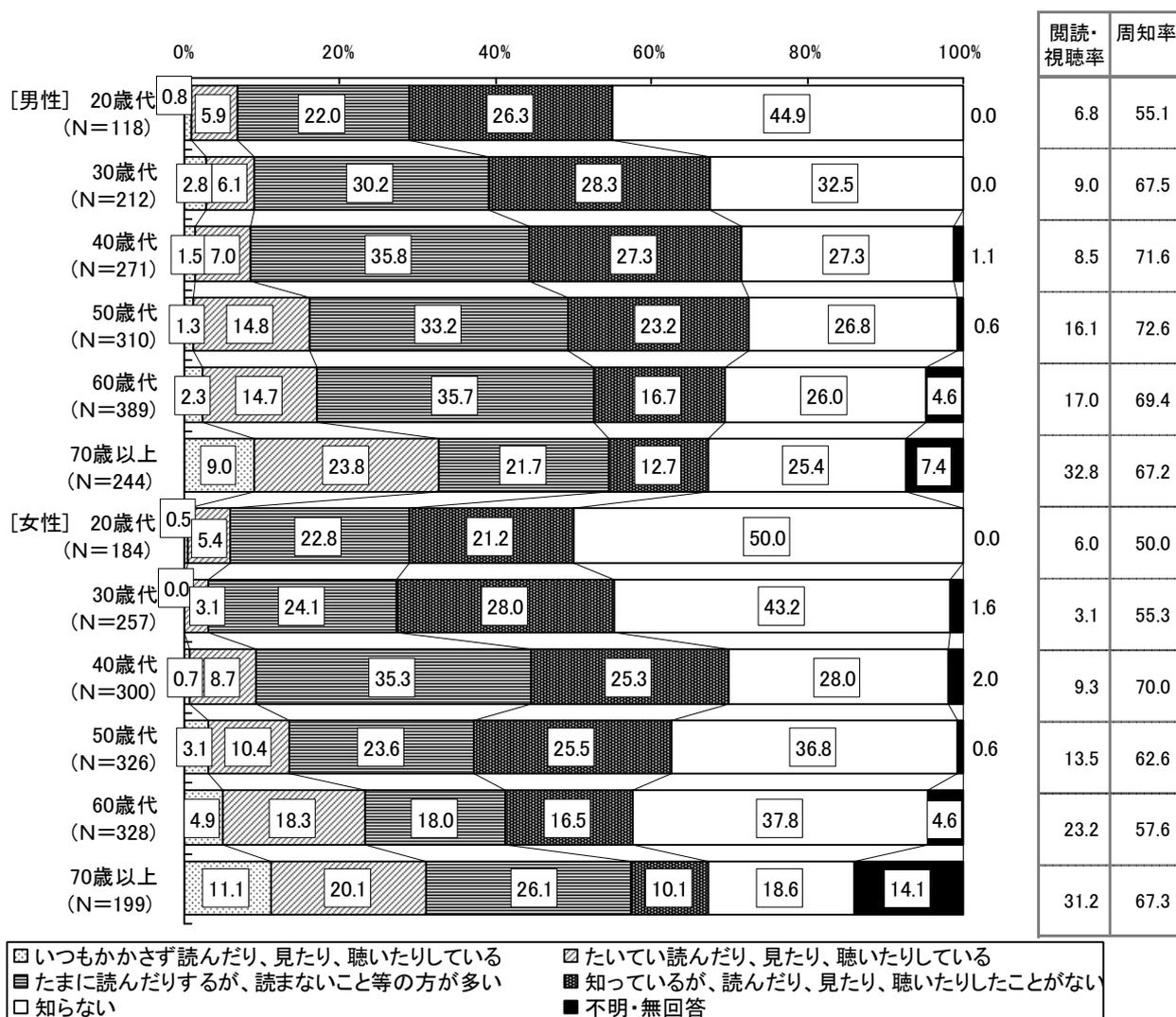
【性別】

『閲覧・視聴率』は男性 15.9%、女性 14.3%で男性の方が 1.6 ポイント高く、『周知率』は男性 68.8%、女性 61.0%で男性の方が 7.8 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲覧・視聴率』については、男女とも 70 歳以上が最も高く、男性は 32.8%、女性は 31.2% となっている。『周知率』については、男性は 50 歳代が 72.6%、女性は 40 歳代が 70.0% と最も高くなっている。

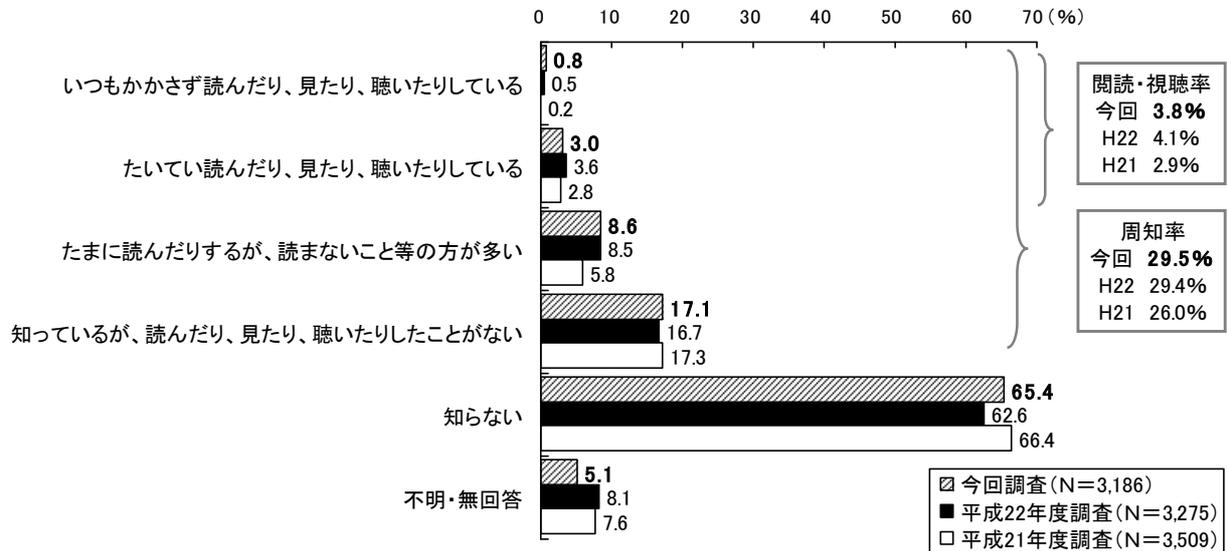


⑦ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」(FM 滋賀 毎週金曜日 17:20~17:25)

◆**閲読・視聴率は3.8%、周知率は29.5%**

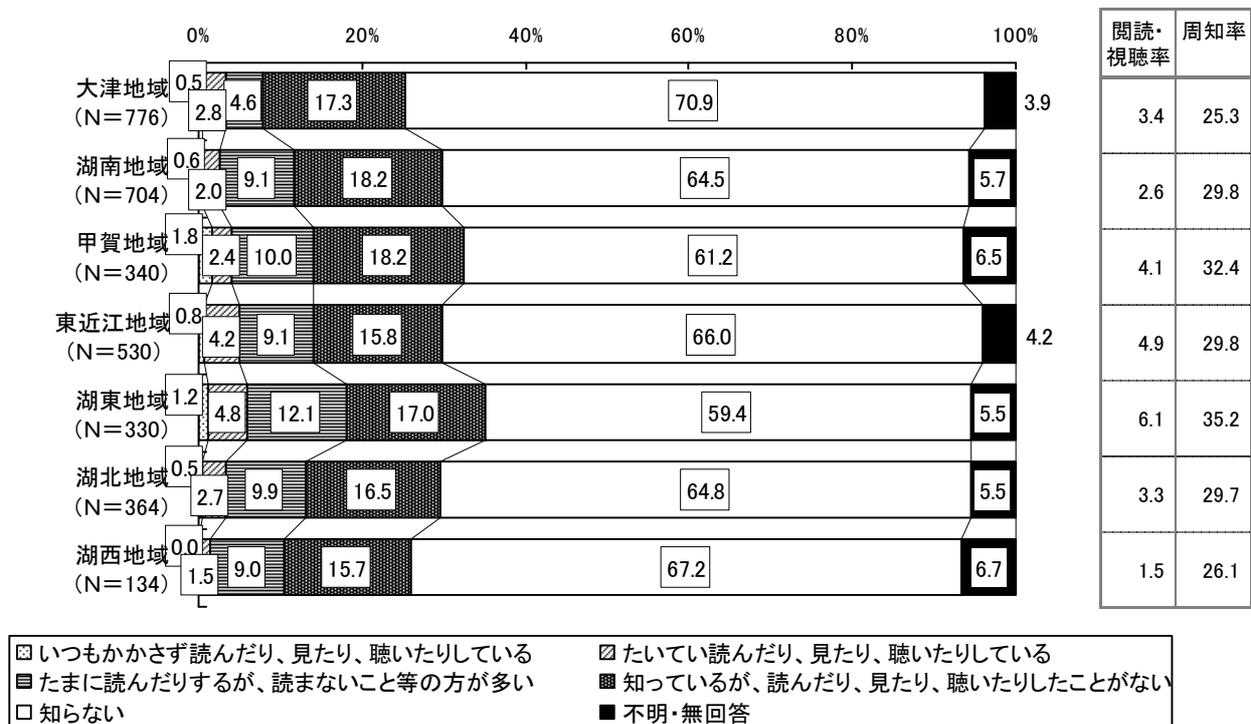
ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」については、「知らない」が最も高く65.4%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が17.1%となっている。

平成22年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は0.3ポイント低く、『周知率』は0.1ポイント高くなっている。



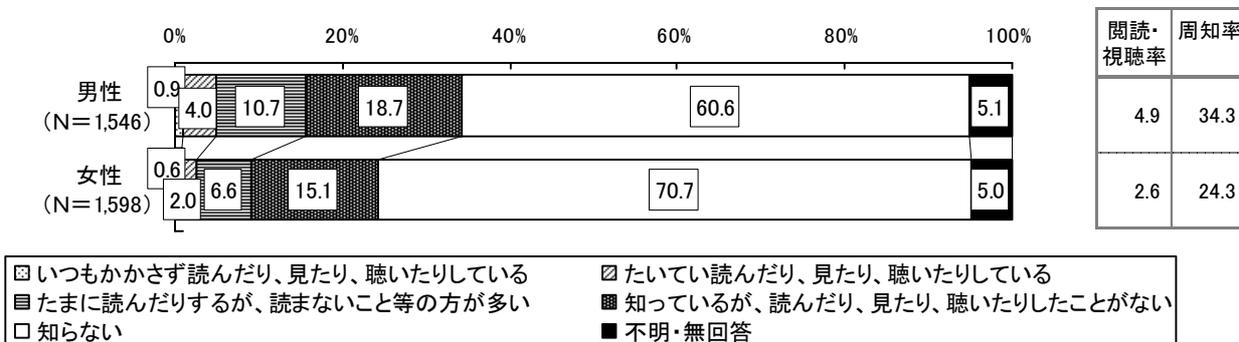
【地域別】

『閲読・視聴率』『周知率』ともに湖東地域が最も高く、それぞれ6.1%、35.2%となっている。



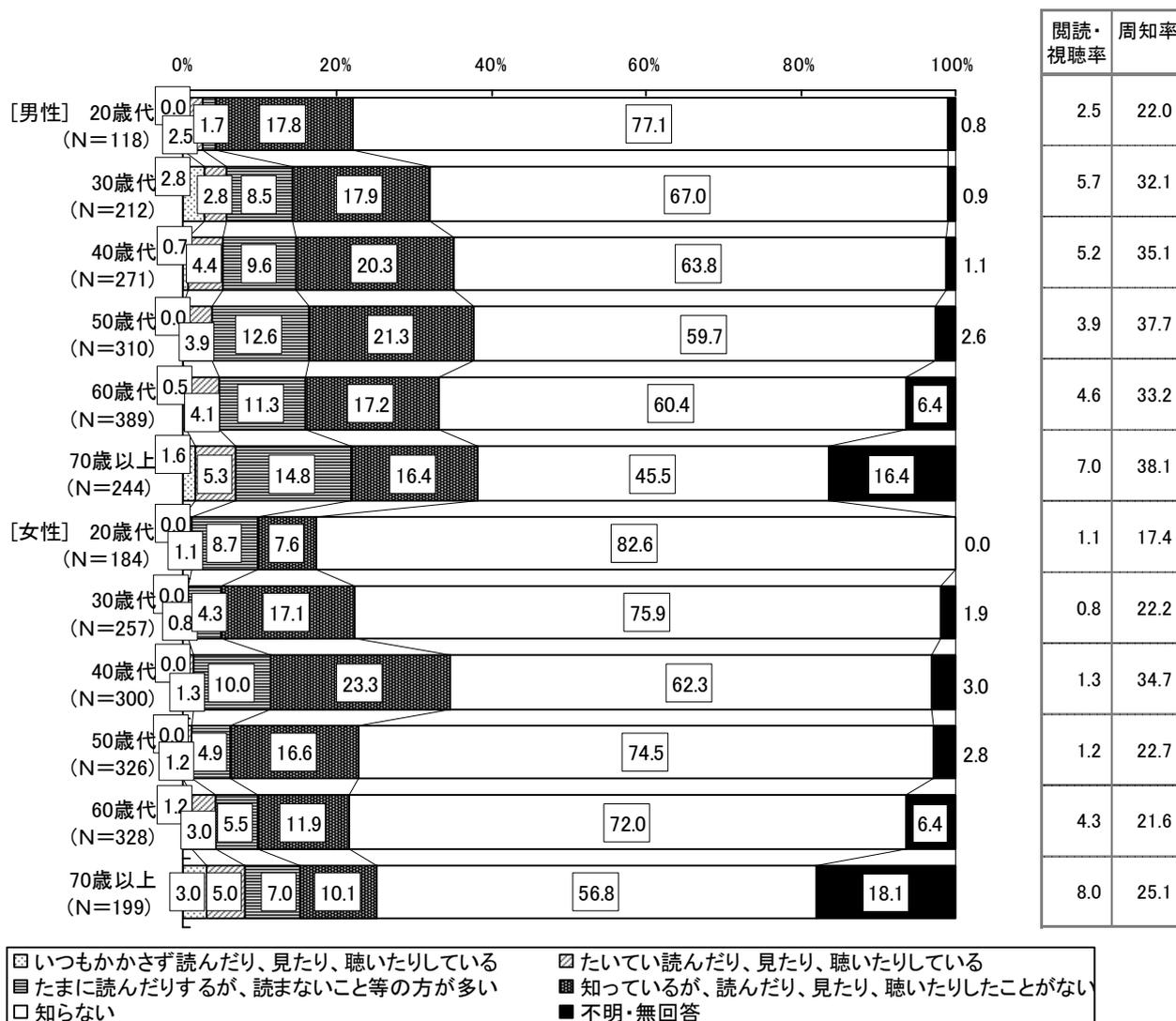
【性別】

『閲読・視聴率』は男性 4.9%、女性 2.6%で男性の方が 2.3 ポイント高く、『周知率』は男性 34.3%、女性 24.3%で男性の方が 10.0 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』については、男性では 70 歳以上が 7.0%、女性では 70 歳以上が 8.0%と最も高くなっている。『周知率』については、男性では 70 歳以上が 38.1%、女性では 40 歳代の 34.7%が最も高くなっている。

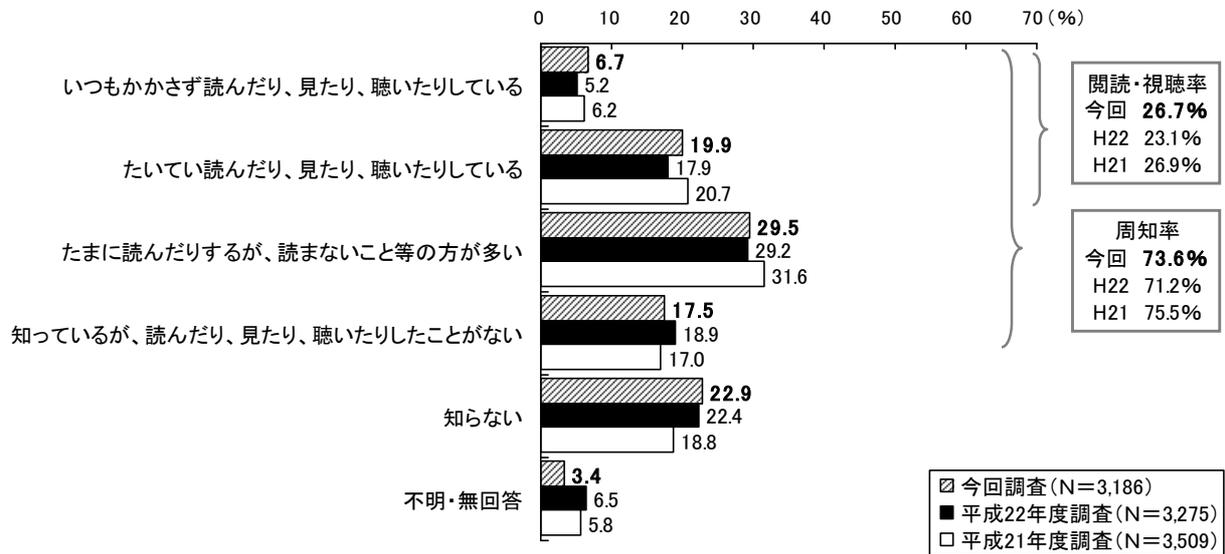


⑧県議会広報紙「議会だより」（年4回発行・新聞折り込みで配布）

◆**閲読・視聴率は26.7%、周知率は73.6%**

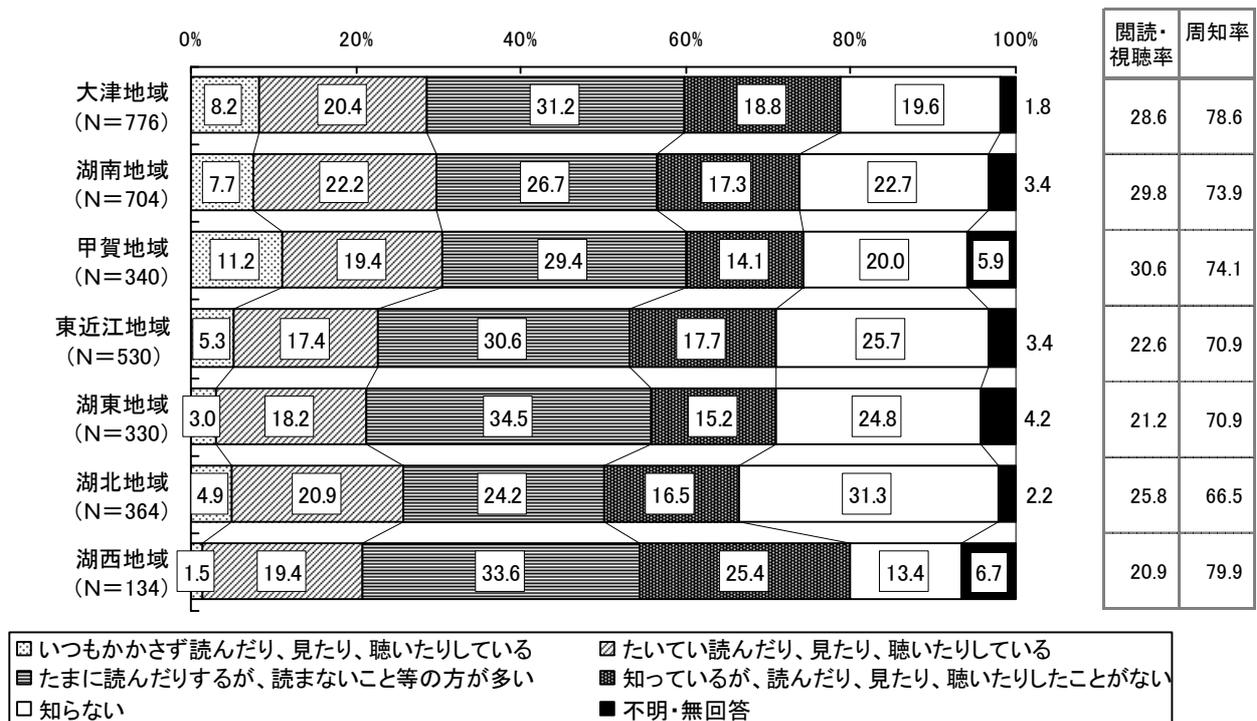
県議会広報紙「議会だより」については、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多
い」が29.5%と最も高く、次いで「知らない」が22.9%となっている。

平成22年度調査と比較すると『閲読・視聴率』は3.6ポイント、『周知率』は2.4ポイント
高くなっている。



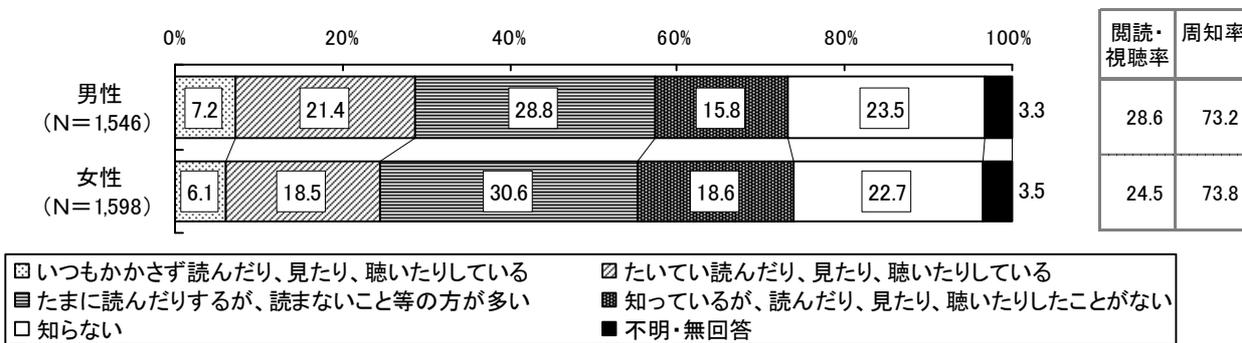
【地域別】

『閲読・視聴率』は甲賀地域が30.6%で最も高く、『周知率』は湖西地域が79.9%と最も高
くなっている。



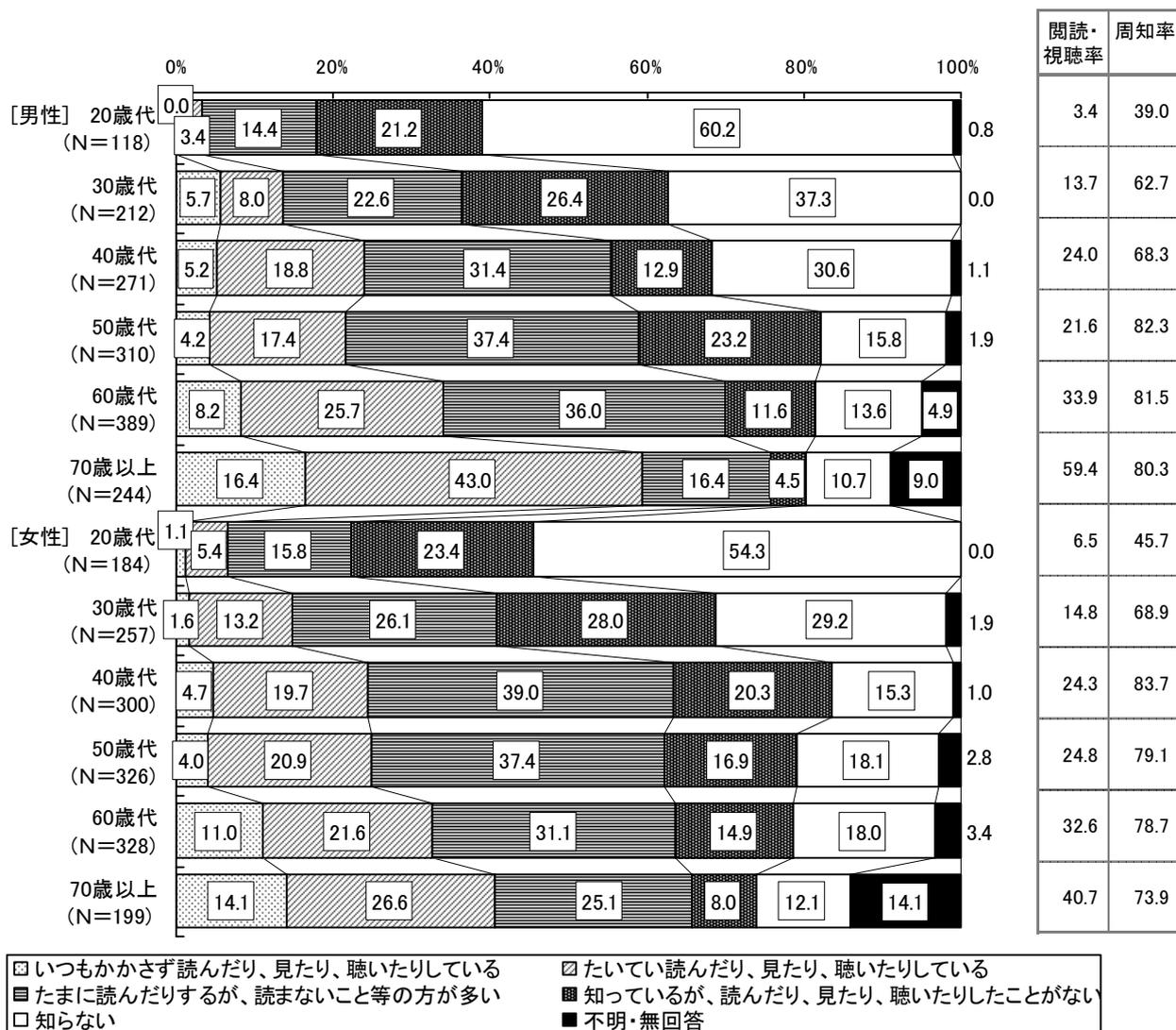
【性別】

『閲読・視聴率』は男性 28.6%、女性 24.5%で男性の方が 4.1 ポイント高く、『周知率』は男性 73.2%、女性 73.8%で女性の方が 0.6 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』については、男女とも 70 歳以上で最も高く、男性は 59.4%、女性は 40.7% となっている。『周知率』は、男性は 50 歳代で 82.3% と最も高く、女性は 40 歳代が 83.7% で最も高くなっている。

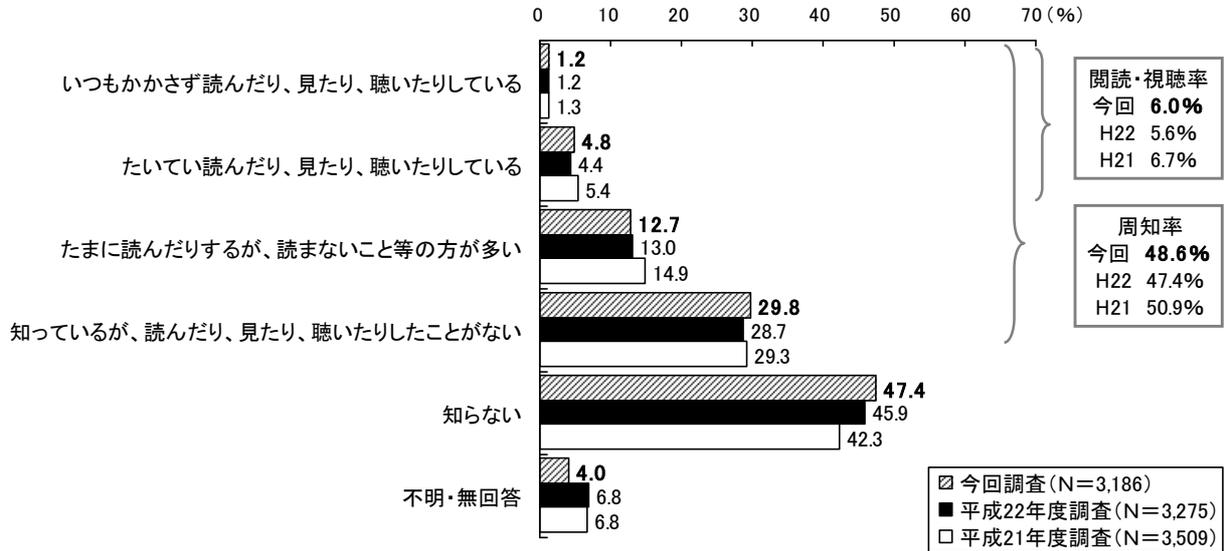


⑨テレビ番組「県議会放送」（びわ湖放送 年3回程度）

◆**閲読・視聴率は6.0%、周知率は48.6%**

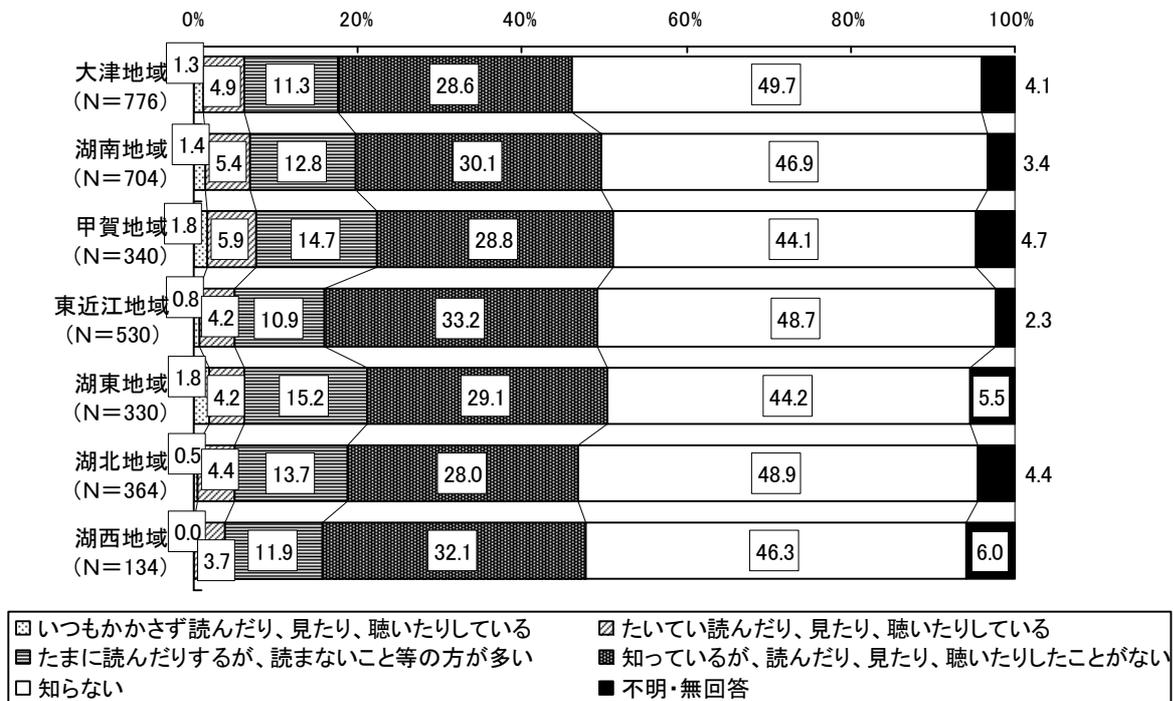
テレビ番組「県議会放送」については、「知らない」が最も高く47.4%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が29.8%となっている。

平成22年度調査と比較すると『閲読・視聴率』は0.4ポイント、『周知率』は1.2ポイント高くなっている。



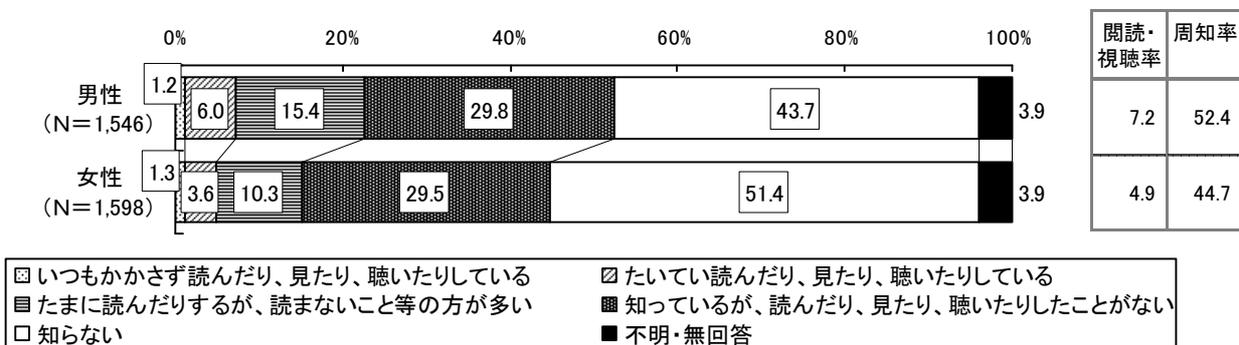
【地域別】

『閲読・視聴率』、『周知率』ともに甲賀地域が最も高く、それぞれ7.6%、51.2%となっている。



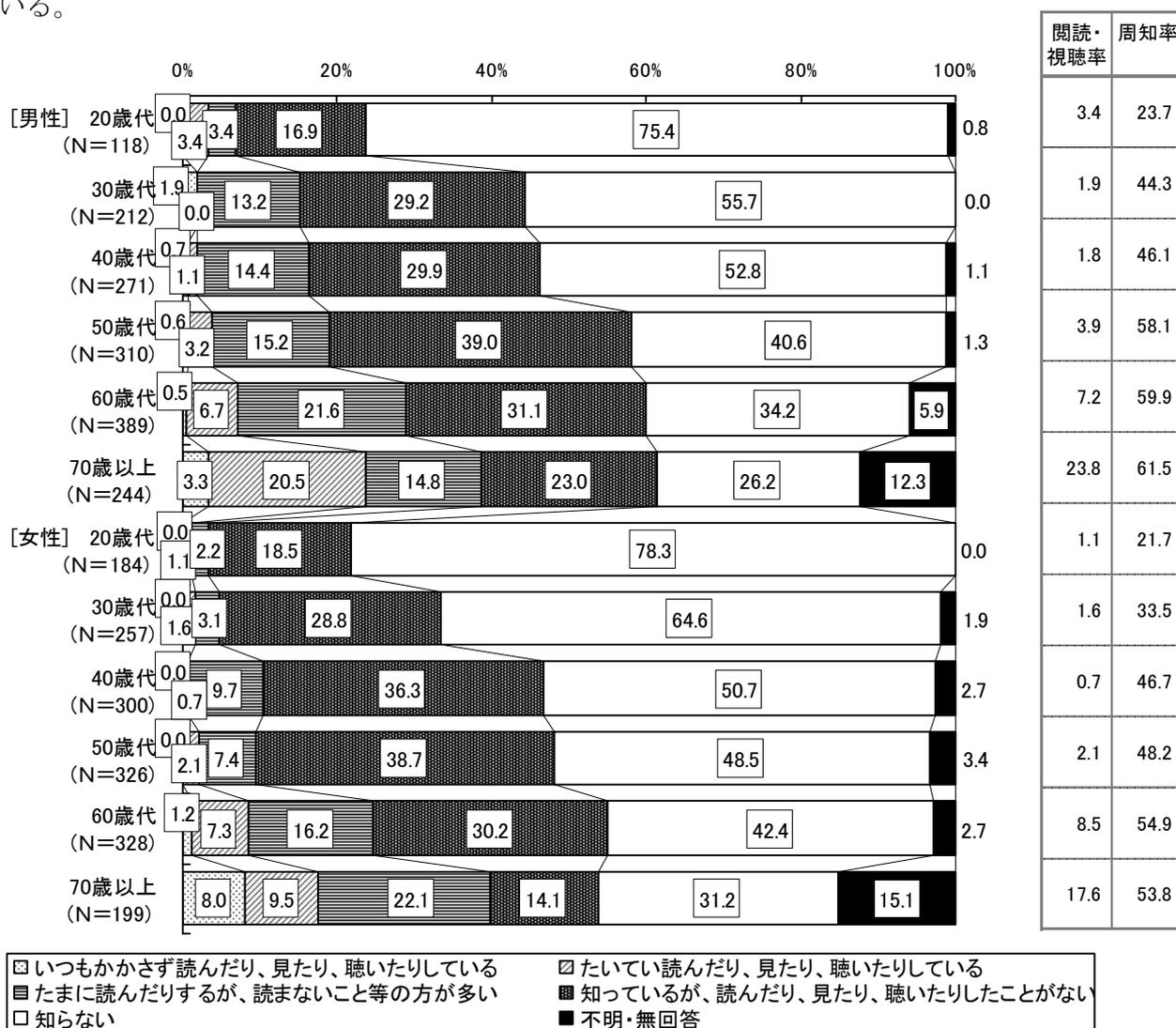
【性別】

『閲読・視聴率』は男性 7.2%、女性 4.9%で男性の方が 2.3 ポイント高く、『周知率』は男性 52.4%、女性 44.7%で男性の方が 7.7 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』は、男女とも 70 歳以上で最も高く、男性 23.8%、女性 17.6%となっている。『周知率』は、男性では年代が上がるにつれて高くなり、70 歳以上では 61.5%となっている。女性でもおおむね年代が上がるにつれて高くなっているが、60 歳代の 54.9%が最も高くなっている。

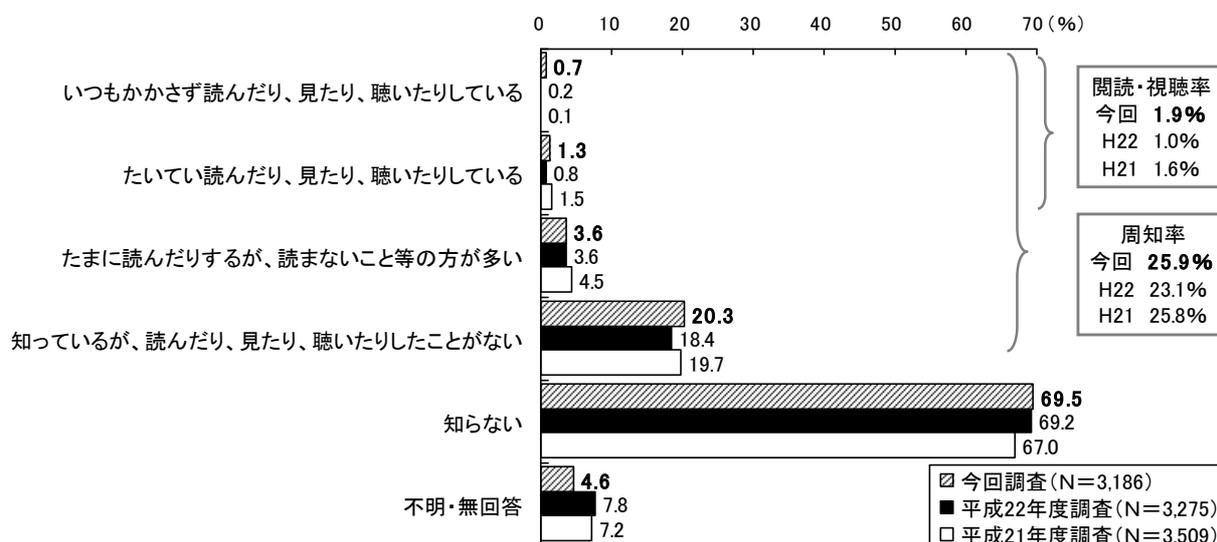


⑩ 県議会インターネット中継

◆ 閲読・視聴率は 1.9%、周知率は 25.9%

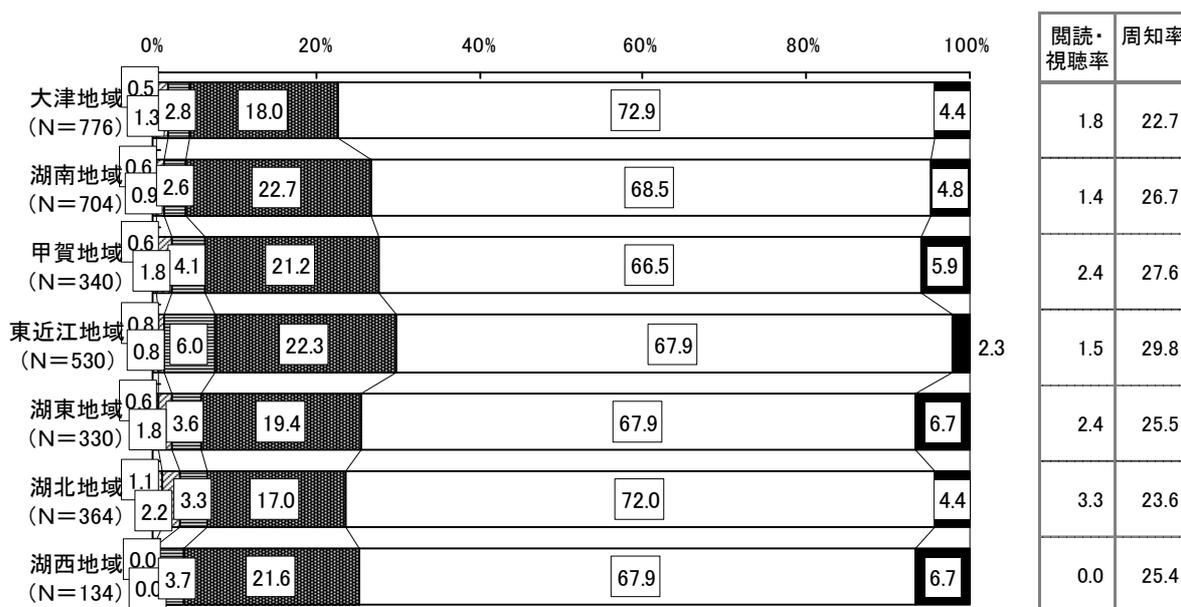
県議会インターネット中継については、「知らない」が最も高く 69.5%、次いで「知っているが読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が 20.3%となっている。

平成 22 年度調査と比較すると『閲読・視聴率』は 0.9 ポイント、『周知率』は 2.8 ポイント高くなっている。



【地域別】

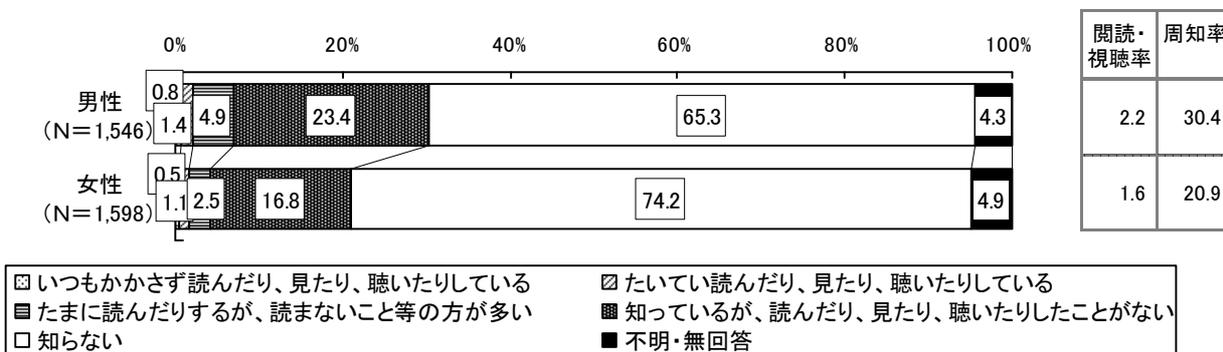
『閲読・視聴率』は湖北地域が 3.3%と最も高く、『周知率』は東近江地域が 29.8%と最も高くなっている。



いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
 たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている
 たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い
 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
 知らない
 不明・無回答

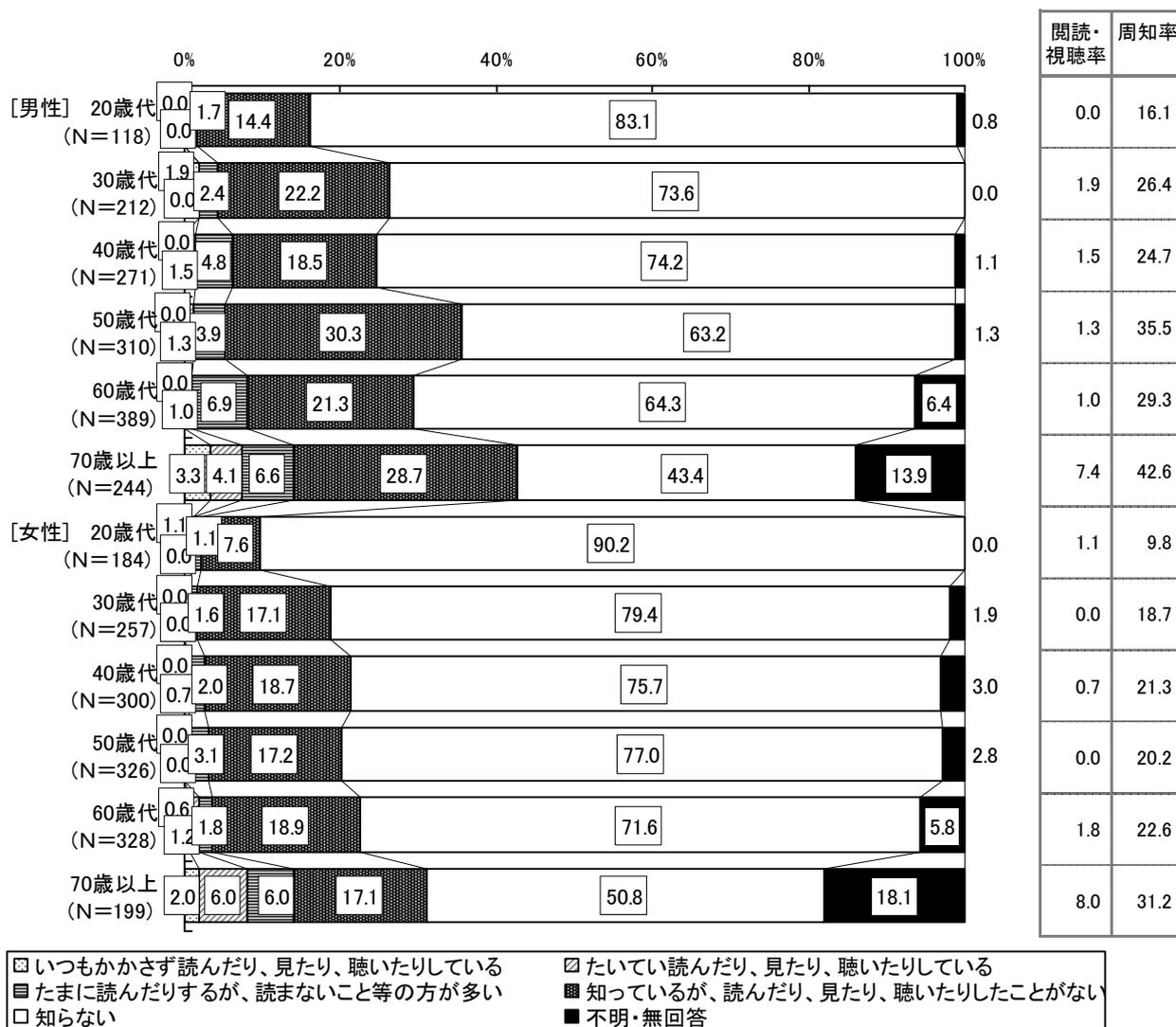
【性別】

『閲読・視聴率』は男性 2.2%、女性 1.6%で男性の方が 0.6 ポイント高く、『周知率』は男性 30.4%、女性 20.9%で男性の方が 9.5 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』『周知率』のどちらも男女ともに70歳以上が最も高く、『閲読・視聴率』については、男性が7.4%、女性が8.0%、『周知率』については、男性が42.6%、女性で31.2%となっている。

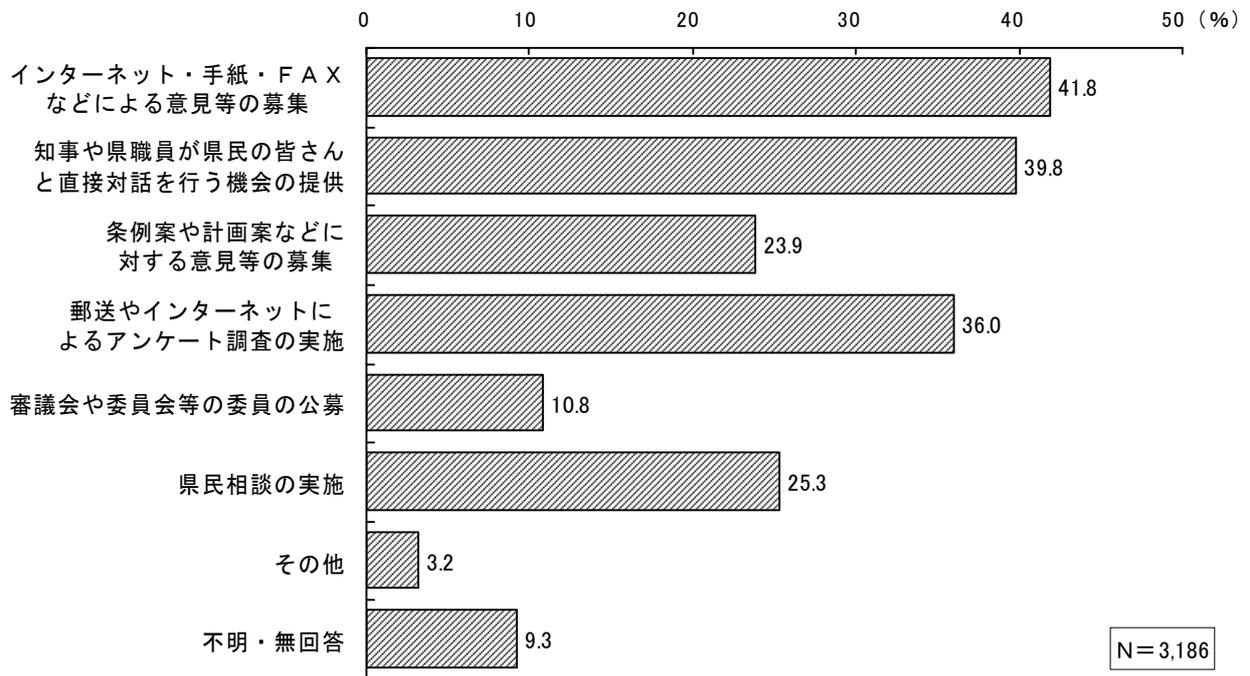


(3) 県の広聴活動への要望

問 14 県では様々な機会を通じて、県民の皆さまのご意見等をお聴きしようと努めています。県民の皆さまのご意見やご提案などをお聴きするために、さらにどのような場の提供や取り組みを進めるべきと思いますか。(〇は3つまで)

◆ 「インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集」が41.8%

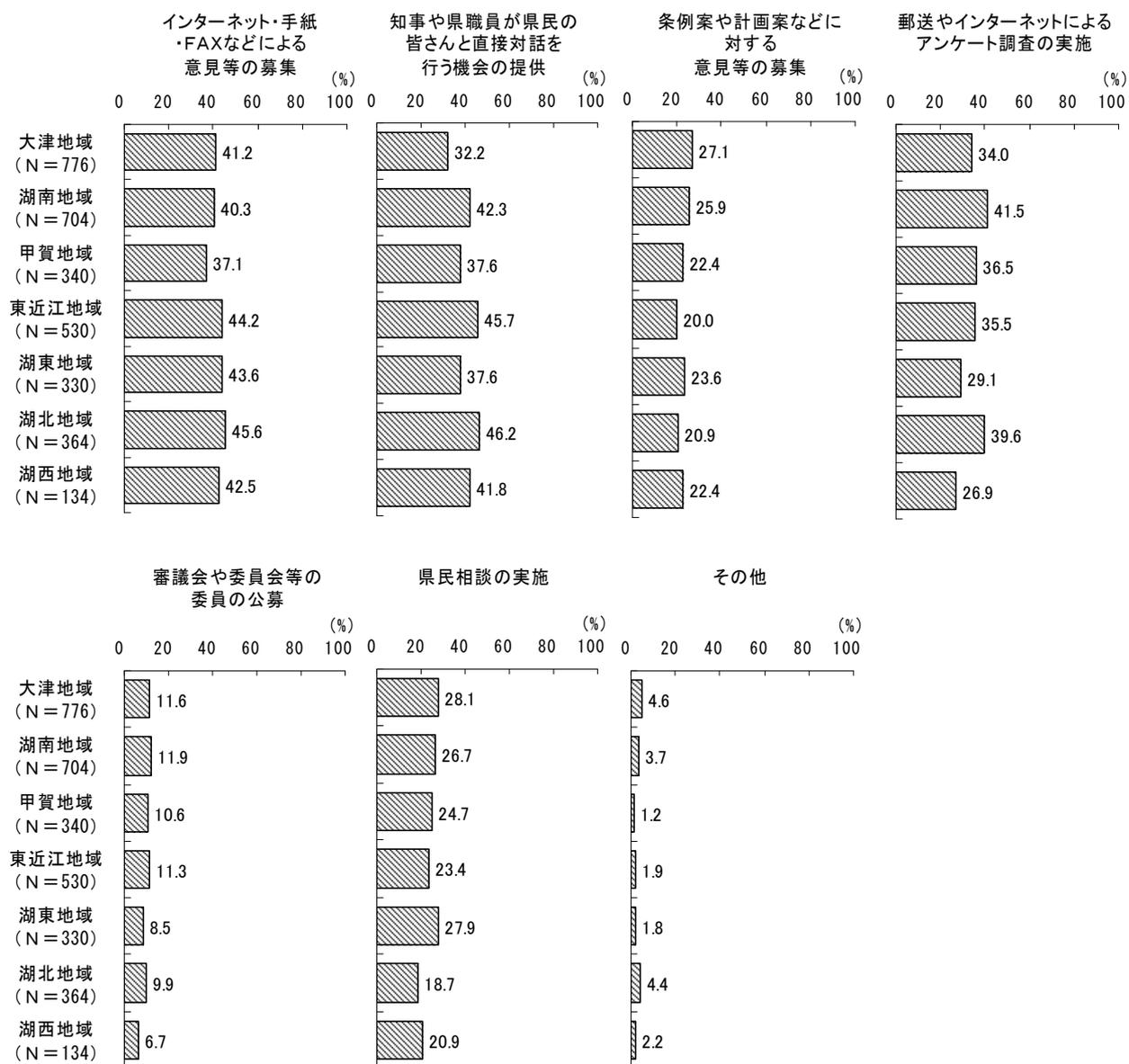
「インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集」が最も高く41.8%、次いで「知事や県職員が県民の皆さんと直接対話を行う機会の提供」(39.8%)、「郵送やインターネットによるアンケート調査の実施」(36.0%)の順となっている。



【地域別】

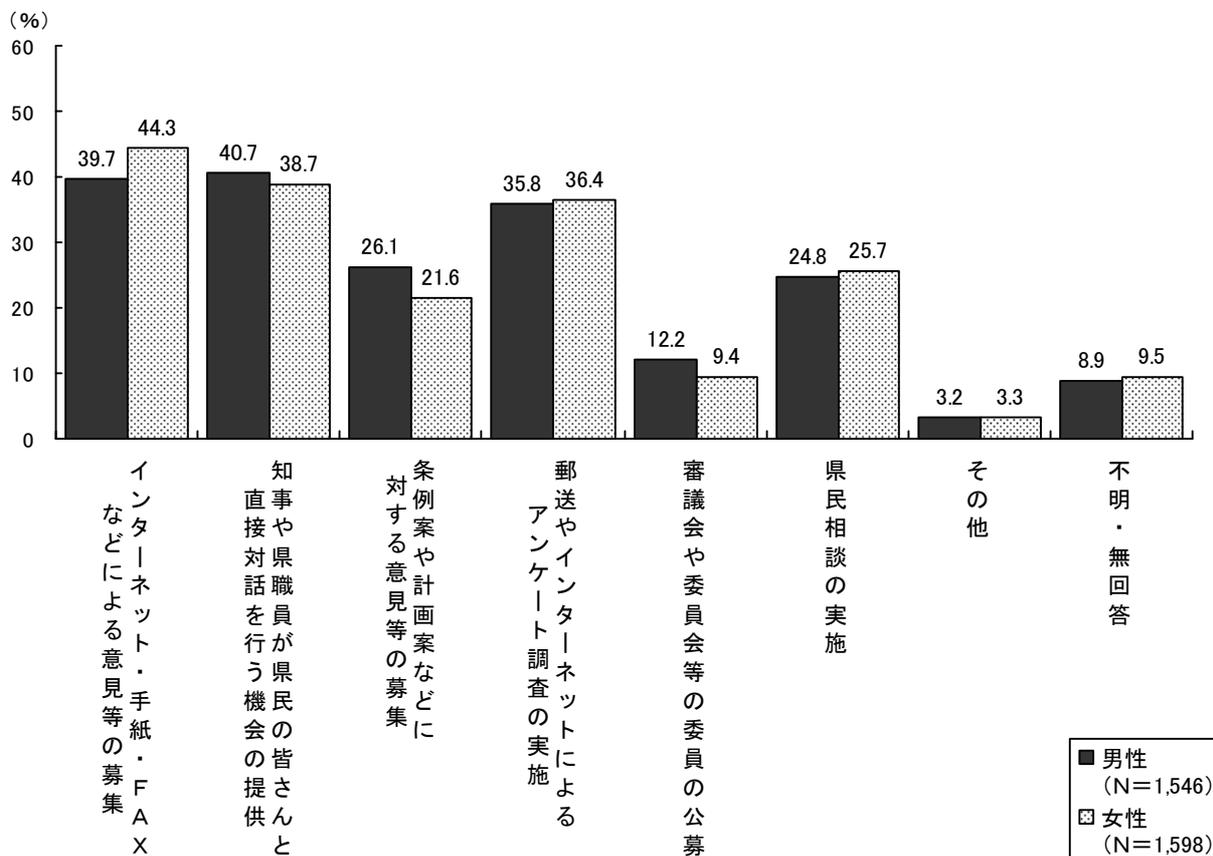
大津・湖東・湖西地域では、「インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集」が最も高く、それ以外の地域では「知事や県職員が県民の皆さんと直接対話を行う機会の提供」が最も多くなっている。

すべての地域で「インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集」「知事や県職員が県民の皆さんと直接対話を行う機会の提供」「郵送やインターネットによるアンケート調査の実施」が上位3位を占める。



【性別】

男性は「知事や県職員が県民の皆さんと直接対話を行う機会の提供」が40.7%、女性は「インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集」が44.3%と最も高くなっている。



【性・年代別】

男性の20歳代では「条例案や計画案などに対する意見等の募集」が44.9%と最も高く、男女とも60歳代・70歳以上は「知事や県職員が県民の皆さんと直接対話を行う機会の提供」が最も高く、それ以外の年代は「インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集」が最も高くなっている。

